

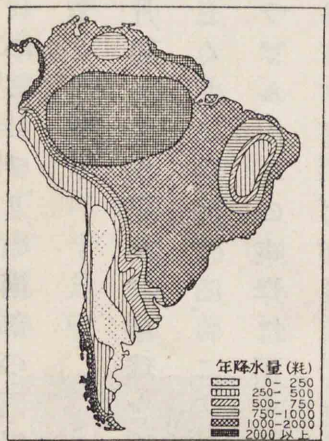
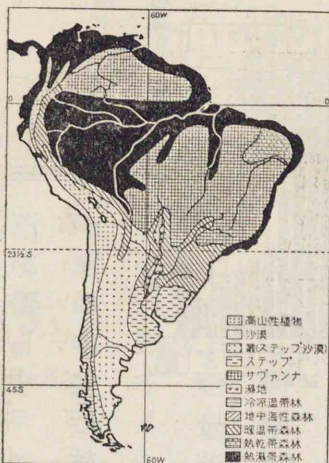
をあらはす。ペルーの海岸の如きはアマゾン流域の雨季にも風下で寡雨であり、パタゴニアの如きは西風の風下にあるから雨が少い。東部の貿易風からも、西部の西風からも全く雨を齎されない地域にアタカマ沙漠が生じてゐる。

生物帯

中央平原は降水量と気温とによつてリノ・セルヴァ・ゲラ・ンチャ・コ・パンバスと變化し、熱帯アンデス山地に於ては垂直的に千・米・二千米・三千米を境にして熱帯・亞熱帯・溫帯・寒帯の植物の分布が見られる。有用植物も熱帯の規那・ココア・ゴム・マホガニー、亞熱帯のコーヒー、溫帯の小麥等緯度及高度に適應して各地に産す

●南米の植物帯

(上)



る。有用動物には新大陸唯一の駄用をなすりヤマがある。經濟的價值の大な牛羊は移民が舊大陸から輸入したものである。

産業・商業

農牧業及鑛業が主で、ブラジルのゴム・コーヒー、アルゼンチンの小麥・羊毛類、チリの硝石・銅は三國を代表するばかりでなく南米の代表的産物である。尙ウルグアイの羊毛、エクアドルのカオ、ヴェネズエラの石油、ボリヴィアの錫等有名である。然し工業の未だ見るに足らないのは新開地殊にラテン植民地の常である。輸出品は天然の原料品で輸



●アンデスを横断するリヤマの群
(下)

●南米の高地都市の分布
(上)



南アメリカの總説

入品は各國とも精製品・半製品である。ヨーロッパの衣食品の供給地といふべきである。

交通

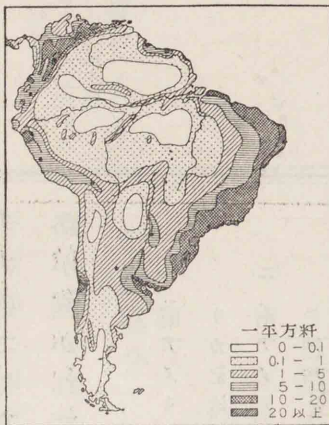
アマゾン河・ラプラタ河等は溯航が自在である。鐵道はパンパスのみ著しく密で、チリには縦谷に沿うて長距離の縦貫線がある。アンデスは東西を隔絶する一大障壁であるが、南部には横斷鐵道が敷設されており、その高地都市と外港を結ぶ同様式の鐵道は到る處にある。高峻峻坂なアンデスの道路では今尙リヤマが唯一の運搬機關として愛用されてゐる。航路は米・英と東岸との間に繁く、ブエノスアイレスが中心である。

住民・人口密度・政治

コロンブス發見以後イスパニヤ



●南米の人口分布
(上)



人は西海岸に沿うて南下し、ポルトガル人はブラジルを領有し、ギヤナを除く南アメリカは西・葡二國によつて分割された。その後本國が植民政策をあやまつたため悉く獨立の共和國となり、イタリヤ・ドイツ等の移民續々と渡來し、新興の氣分を増進し、遂に所謂A・B・C三國が稍重きをなして來た。合衆國はこれ等のラテンアメリカを團結させてその指導者となるため汎米同盟策を講じてゐる。住民中最も多數を占めてゐるも

南アメリカの總説



のは白人・土人及土人と白人の混血種であつて、各總人口の約四分の一を占めてゐる。人口總數は我が國の人口にも及ばず、密度は極めて小であるから各國移民を歓迎し、ヨーロッパ人の移住するものが多い。

我が國との關係

ブラジルとペルーとを初め本大陸各地に我が移住民が活動してゐる。合衆國・カナダ・オーストラリアに入國を禁ぜられた我が國人にとつては絶好の移住地である。貿易は未だ盛ではないが、西海岸と東海岸とは共に我が汽船の定期航路が開かれてゐる。

- (一) 南アメリカ・オーストラリア及アフリカを比較せよ
(二) 南アメリカの氣候と産業との關係を總括せよ

- (三) 我が國人の發展地としてのブラジルの價值を述べよ

第五編 北アメリカ
North America

序説

位置・區分

新大陸

の北半を占め、大西・太平洋兩洋に面する。

この大陸及諸島は政治上からカナダ・北米合衆國・メキシコ・中央アメリカ・西印度諸島の五區に分ち、ニューファウンドランド・グリーンランド・アイスランド・アラスカはカナダと同一地理區であるからカナ



面積約二千四百三十五萬方呎
人口約一億四千五百六十萬

●北アメリカの模
型

カナダ	面積約九百五十五萬方呎
人口約一千三百七十七萬	
ニューファウンドランド	面積約十一萬方呎
人口約二十七萬	
グリーンランド	面積約二百七十七萬方呎
人口約一萬四千	
アラスカ	面積約五百五十三萬方呎
人口約五萬九千	
主要都市人口	
モントリオール	一〇〇
トロント	一〇〇
ウエスタン・ウエスタン	一〇〇
ウィニペグ	一〇〇
ケベック	一〇〇
オッタワ	一〇〇
ハリファックス	一〇〇
カナダの湖沼	

カナダ

ダに附加する。

第一章 カナダ (加奈陀)

位置区分

北アメリカの北部を占め、北米合衆國との間には自然的境界は餘りない。

地理的に分つと大西洋沿岸地方、東部高地、セントローレンス河の谷、中央平原、西部高地、太平洋沿岸地方、北極海沿岸地方の七區となる。

地形・氣候

東部高地はアパラチヤ山脈と削磨された本大陸最古の山地、セントローレンス河は大湖地方の水を集め、下流は沈降して喇叭形の溺れ谷を造つてゐる。

ノヴァスコチヤ半島からニューファウンドランド島に至る間はアパラチヤ山脈の東北端で、リアスNewfoundland



八〇

● 新大陸の過去及現在の氷河
黒色は現在のもの



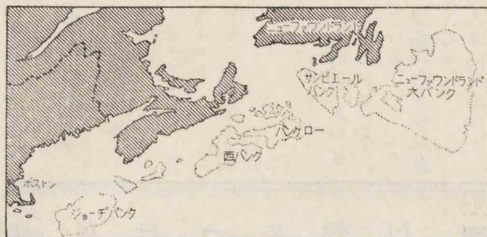
カナダ

式の海岸をなしてゐる。中央平原は低平で五大湖・ウィニペグ湖の外、北部に數個の大湖がある。カナダは嘗て全部氷河によつて蔽はれた地域で、ローレンシヤ高臺の小湖群を生じた。西部高地はコルデレラ山系で、高峻且つ大規模で、大陸の分水界をなしてゐる。その東部をカナディアン・ロッキーと稱し、西部の太平洋沿岸は南米南部の太平洋岸と類似する峽灣を造り、海岸山脈はヴァンクーヴァー島以北の列島となつてゐる。火山これに沿うて噴出し、アレウト火山列島は弓状をなして、我が千島列島に對してゐる。北極海沿岸地方は極めて多島で、グリーンランドを始め大小の島嶼がある。

大西洋沿岸はラブラドル寒流に洗はれ、氣溫低く、太平洋沿岸は黒潮の影響で

八一

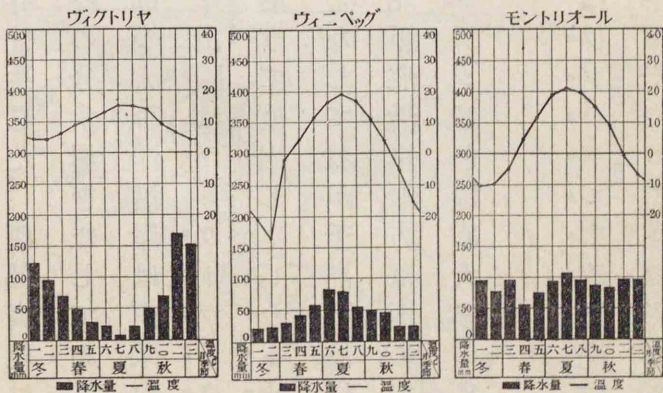
●カナダの東部・中部・西部の氣候
(下)
●ニューファウン
ドランドバンク
(上)



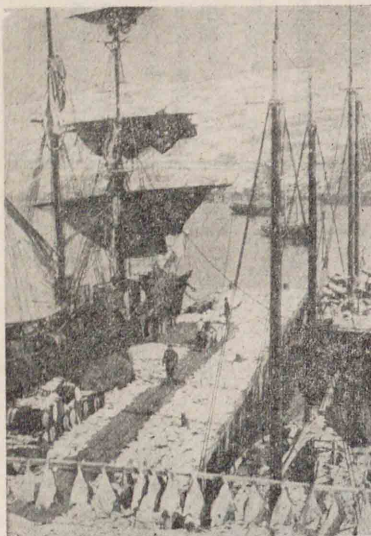
高緯度の割合に暖く、中央平原は大陸性で、冬は寒いが、夏季は稍高温である。降水量は西風の卓越する太平洋沿岸に多く、中央平原は少ない。北極海沿岸地方は大部分凍土帯をなしてゐる。

處誌 大西洋沿岸地方 ニューファウン
ドランド島英領首府セントジョンズの

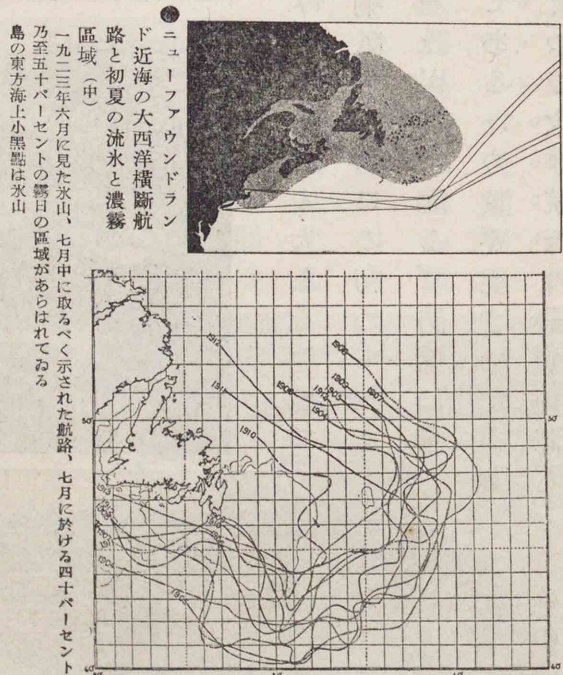
沖ではラブラドル寒流とメキシコ湾流との接觸點で氷山が融解し、その含む土砂がそこに堆積して浅堆を造り、魚族の集合に適し、鱈鯨等多く獲れ、所謂世界三大漁場の一である。この島は大西洋横斷の海底電線及航空路の足場に適してゐる。汽船も最短距離としてこの近



●フランスがカナダの東部をイギリスに譲つた時もミクロン・トンビエルの兩島は保留して漁業の根據地とした
●四月流水の限界
(下)
●ニューファウン
ドランドバンク
の鰹をセント
ジョンス港に陸揚
の景
(上)

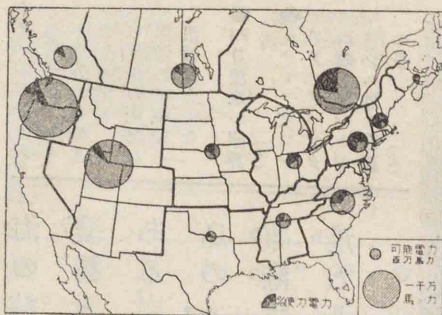


海の航路を選ぶが、時に濃霧と流水との被害がある。ノヴァスコシャ半島のハリファックスは不凍港で、冬季の海陸連絡港として重要視されて



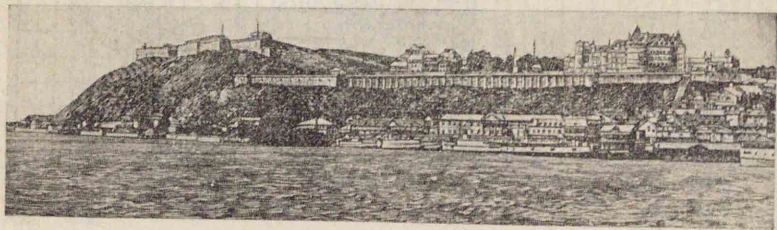
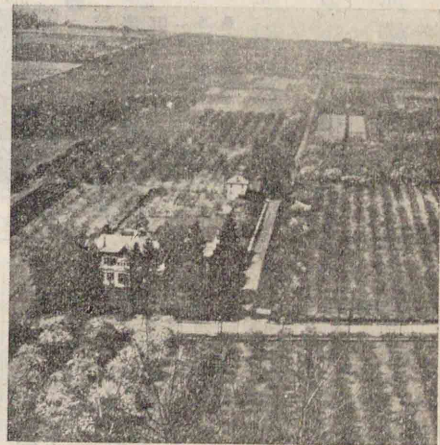
ある。東部高地のローレンシヤ高臺は北部森林帯に當り林産豊富で、毛皮獸も棲み、湖水の水力電気も有望である。セントローレン

- 最初の移民の家 (中上)
- カナダ南部ナイヤガラ附近の果樹園 (中下)
- ケベック (下)
- 北米の水力電気 (上)

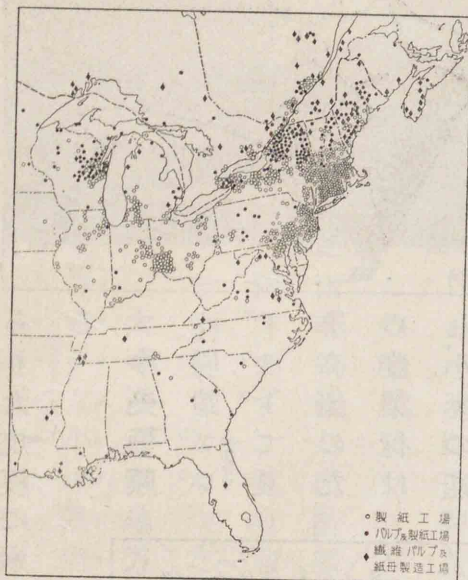


ス河の谷はヨーロッパに最も近く、最初に移民開拓された地域であり、又現在

在最も文化が進み、人口密度の大なる地域である。ケベックは喇叭形の河口の初めて狭まった所に位し、岩石丘が河に臨んで防備に形勝な位置及地形であるため重要視された。今は河の改修によつて大洋航行の船もモン

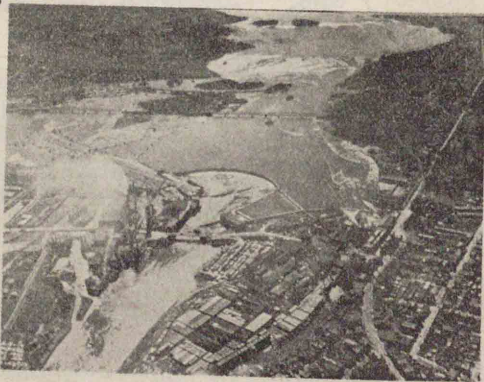


- オッタワのシモ
- 1 デイエル瀑と製材所 (下)
- 1 公使館・領事館
- カナダ東南部及合衆国東部の製紙地帯



トリオールまで溯るので、繁榮の中心が同地に移つた。モン・トリオールは交通の十字路に當り、原料・動力共に得易く、工場の種類も多く、商工業最も盛で、カナダ第一の大都市である。たゞ冬季は河水が凍結する

● 製紙工場
● パルプ製紙工場
● 紙母製造工場



ため、その期間はハリファックスを以つてこれに代へてゐる。オッタワはカナダの首府でモン・トリオールと共に木材・パルプ・紙等の製造の中心である。オンタリオ湖畔にあるトロントは大湖地方の一中心である。ナイアガラ・瀑は合衆国との境に

あり、大規模に水力電氣を起してゐる。

中央平原

は所謂プレー

リーで、夏

季高温のた

め農業行は

れ、小麥の産

は殊に豊富

で、ウィニ

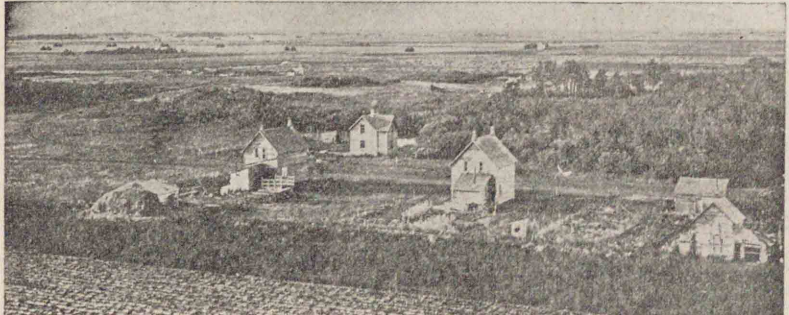
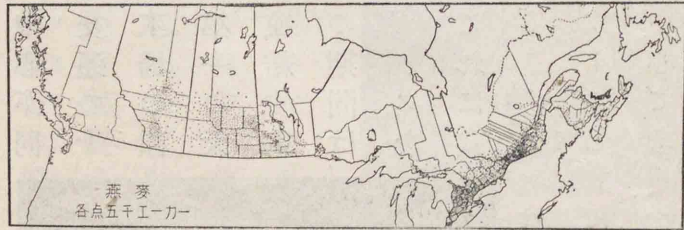
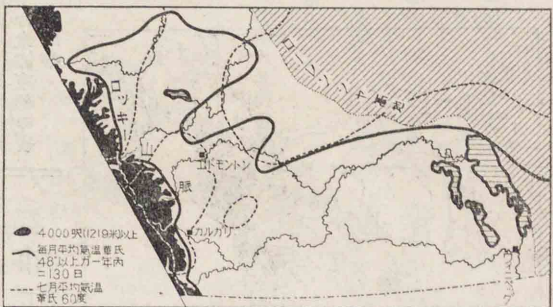
ペグに集め

ス・ペリ・

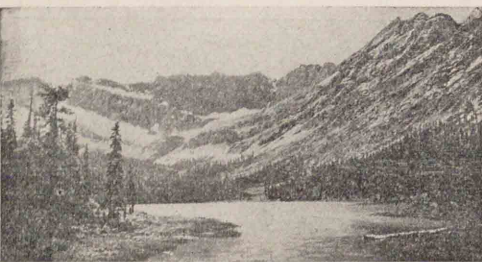
の・ポート

・ウィリアム

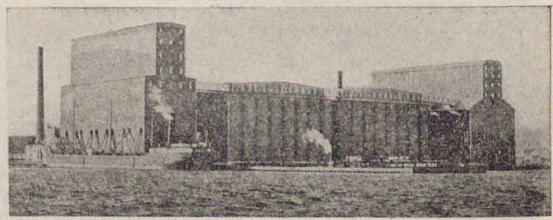
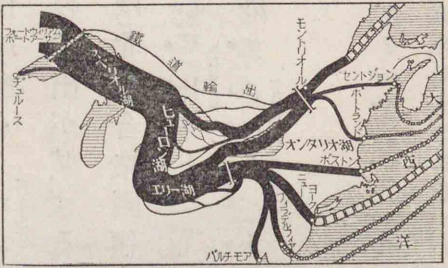
Fort William



- カナダ産の小麥の湖上輸送(中)
- ポートアーサーに於ける小麥倉庫(下)
- カナダロッキ山領事館(上)



ら湖上の水運によつてニューヨーク及モントリオールへ輸送して歐洲へ輸出する。季節が後れるから春蒔き種である。馬鈴薯、燕麥その他の農産物も多く、牧畜も亦盛である。ウィニペグには製粉業が興つた。この地は又ウィニペグ湖沼群の南端に位し、横斷鐵道の總ての線が必ずこの地點を通過するため、中央平原第一の都市となつた。農業地帯の北は森林帶となる。



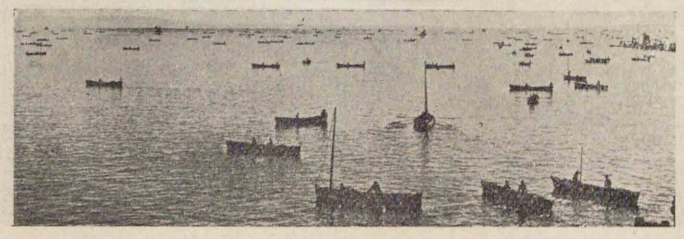
太平洋沿岸地方 ロッキーマ脈を二大幹線鐵道が横斷して、カナダ太平洋鐵道は、ヴァンクーヴァーに、カナダ國有鐵道は、プリンスルパートに達してゐる。共に我が國への太平洋横斷の



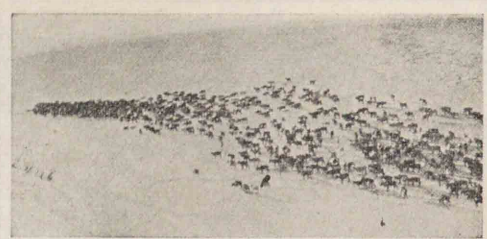
●太平洋海岸の漁場
●フレザー河口の鮭の漁獲
●プリビロフ諸島は鰐鰓に富む

發着點である。ヴァンクーヴァー島のヴィクトリアはヴァンクーヴァーと共に我が商船の寄航地でシトカはアラスカの中
心である。太平洋沿岸は漁業盛で、フレザー河の鮭、アラスカの鮭、海豹、鰐鰓等、殊に有名である。降水量が多いので森林の發育もよい。ユコン河の流域は砂金に富み、一時移住民多く、クロンダイクのドーソンは繁榮したが金の産出が減ずると共に人口も亦減じた。アラスカは北米合衆國領であつて、ジュノーは首府で漁業の中心、アレウトアイランド、諸島のウナラスカ島には軍港、ダッチハーバーがある。

北極海沿岸地方は樹木の限界を越えた凍土帯で、エスキモー人が馴鹿を放牧してゐるのみである。グリーンランドは世界最大の



●夏のアラスカのツンドラに於ける馴鹿
●カナダの礦産
●冬のアラスカのツンドラに於ける馴鹿



島で高原をなし大部分は氷雪で蔽はれ流水の源をなす。たゞ西南海岸にエスキモー人のみがデンマルクの保護のもとに住んでゐる。

産業・交通・商業

農業が主で、中央平原の南部及セントローレンス河の流域が盛で、小麦の生産多く、英國の一穀物倉である。農業地帯の北は森林帯で、東部及西岸では木材及パルプを産する。又中央平原では酪製品を出す。東岸と西岸とは有名な漁場である。礦産は各地にあるが、未だ十分採掘されない。



水力電氣はナイアガラの瀑を始め頗る豊富で、製粉・製材・パルプ製造等に利用されてゐるが、未だ工業は盛とは言へない。

二横斷鐵道は大西・太平兩洋岸の水陸連絡と共に世界一周捷

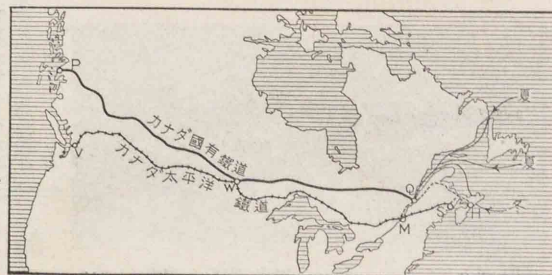


カナダのモントリオール



飛行機から見たカナダのオッタワ
(中央は議事堂)

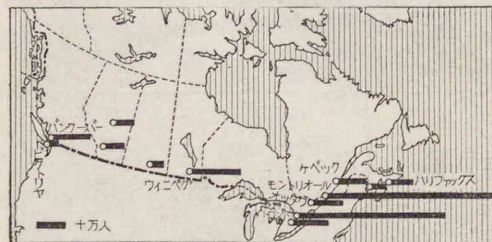
●カナダの横断鉄
道 (上)
●カナダの都市の
人口 (下)
●ケベックのフラ
ンス人村 (中)



路の幹線の主要な役目をしてゐる。たゞ東岸は冬に於てセントローレンス河が凍結するの不便がある。重要輸出品は小麦・酪製品・麥粉等で、主な輸入品は鋼鐵製品で、石炭綿製品砂糖等がこれに次ぐ。

住民・人口密度・政治

イギリスの移住民が主であるが、セントローレンス河の谷には先住民のフランス人の子孫が多く残つてゐて、フランス語が公用語として許されてゐるほどである。人口密度は極めて疎であるが、南部が比較的多く、西部よりも東部が多く、殊にセントローレンス河の谷が最大である。要するに合



面積約七百八十三
萬方呎
(約五十萬海里)
人口約一億二千二
百七十七萬

北米合衆國

位置・區分

第二章 北米合衆國

United States of America (U. S. A.)

大陸の中部を占め、面積は我が國の約十二倍に當り、然も北緯四十度の

- (一) セントローレンス河の谷の人口密度が最大である理由を述べよ
- (二) カナダの横斷鐵道の價值を述べよ

我が國との關係

衆國との境界地域が最も氣候に恵まれた文化地帶である。
英國の自治植民地のうち最も主要なものとして、カナダ領土
と稱し、英國皇帝の任命した總督が治め、議會もある。
太平洋を隔てた對岸にあり、太平洋岸には夙

に我が同胞が移住し、漁業林業等に從事してゐるが、移民は制限を
受けてゐるから今後の發展は望まれない。貿易は我が國へ小麥
パルプ・亜鉛・鉛木材等を輸出し、我が國から生絲・陶磁器・茶等を輸入
する。最近互に公使を交換した。



カリフォルニア州に於ける苹果採集

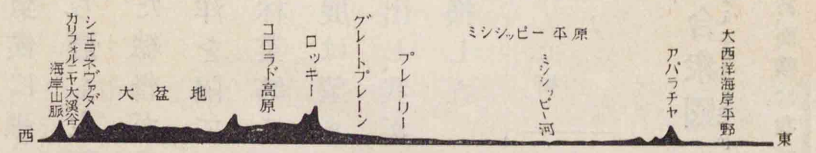


北米合衆國のプレーリーの景觀
(アリゾナ州)

主要都市人口(萬)	
ニューヨーク	六九三
フィラデルフィア	三八六
ボストン	一五五
セントルイス	一四三
シカゴ	一三六
サンフランシスコ	一三六
ワシントン	一三六
ミネアポリス	一三六
シカゴ	一三六
セントルイス	一三六
ボストン	一三六
フィラデルフィア	一三六
ニューヨーク	一三六

北米合衆國

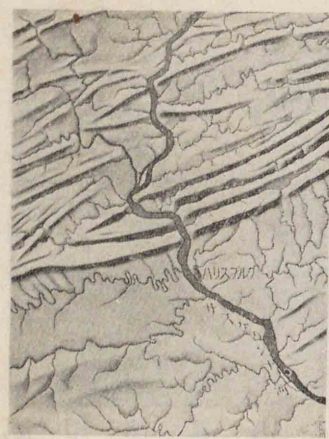
線を中心として略長方形に横たはり、氣候上の好位置にある。東は大西洋、西は太平洋に面し、北はカナダに南はラテンアメリカに接し、東南には西印度諸島を控へ、新大陸中最も形勝な位置にある。行政上はコロンビア區及四十八州等に分れてゐるが、地理的に分つと大西洋沿岸地方、東部高地、中央平原、西部高地、太平洋沿岸地方の五區となる。



地形 東部高地は中山性のアパラチヤ山脈

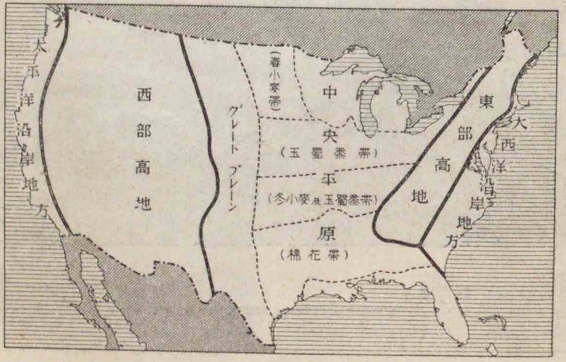
●北米合衆國の地理區 (下)

●アパラチヤ山脈の模型 (上) 併行山脈と谷と水系との關係を見よ



北米合衆國

で、岩石の硬軟によつて幾多の併行した山嶺と谷とを造り、河はこれを横斷して横谷をなしてゐる。その東麓は古い硬い岩石が山麓臺地をなし、新しい軟い海岸平野との間に各河川は瀑を有し、南北に通ずる瀑布線をなしてゐる。ニューイングランドは臺地狀を呈する。



西部高地はコルデレラ山系の最も幅廣き部分に當り、東にロッキー山脈、西にカスケード・シエラ・ネヴァダの山脈があり、その間にコロンビア盆地、内陸流域で大鹹湖(グレートソルトレイク)を含む大盆地(グレートベーズン)、コロラド河によつて大峽谷を



●コロラド大峽谷
雄大な景観 (上)

●同地形圖 (中)

●黒本線に見えるのは
等高線の集合したも
ので絶壁の所である
中央は花崗岩の峽谷

●同断面圖 (下)

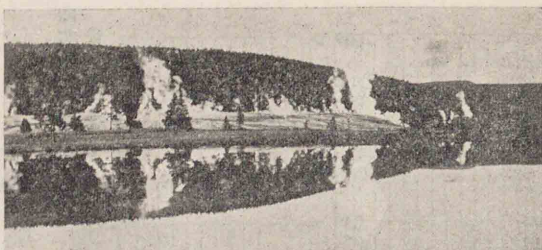
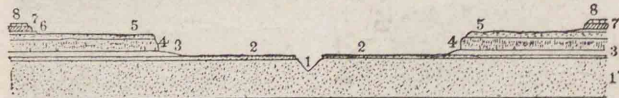
36は軟くその他は
硬い岩石だから使蝕
に差があつて谷壁が
階段状になつてゐる

ル・ニヤ大溪谷等の狭長な
陷落地が併んでゐる。

中央平原 東西兩高地

の中間はカナダからつゞ
く低平な大平原をなして
ゐる。北部に且狀に低い

彫刻されたコロラド高原等がある。間歇泉の數と大
規模なので有名な黄石公園(イエローストーンパーク)U字形の
谷壁に瀑の懸つたヨセミテの谷の如き又この中にあ
る。太平洋沿岸にはシエラネヴァダ山脈と海岸。

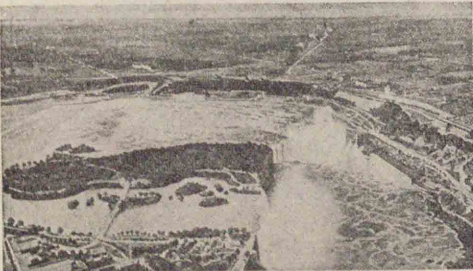


●イエロースト
ン公園の間歇泉
●ヨセミテの谷
●ナイヤガラ
の滝(右中)
●冬のナイヤ
ガラ(左下)
●飛行機から
見たナイヤ
ガラ(左下)



分水界があり、大陸氷河の
ために生じた五大湖の水
はセントローレンス河に
落ち、そこにナイヤガラ
の瀑を生じ、ミシシッ
ピ河は西部高地
からくる

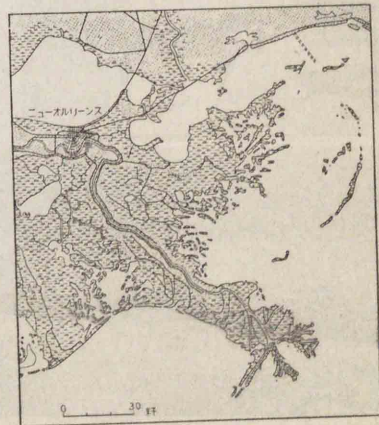
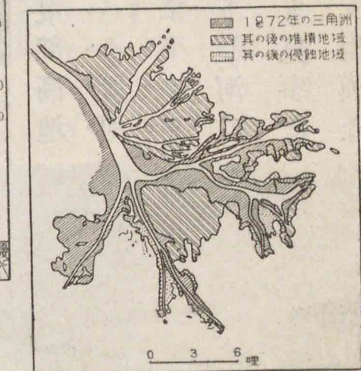
ミズリ河、東部高地
からくるオハイオ河
等の支流を合せてメキシ
コ灣に向つて南下し、河口
に世界に於て最も見事な
鳥趾狀三角洲の大規模な



ものを造つてゐる。

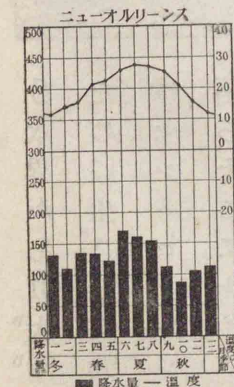
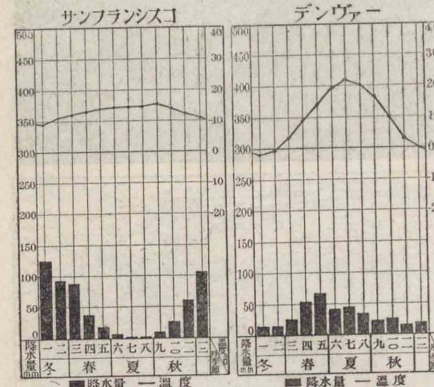
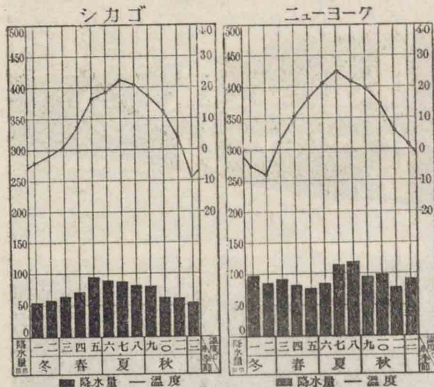
氣候 緯度上

では全域温帯に属するが西部高地の如き地形的



●ミシシッピ河の三角洲の新堆積地
●ミシシッピ河の三角洲(上)
●ミシシッピ河の三角洲(下)

●北米合衆國東西各地の氣候



部は人類の活動の比率の高

の大變化があるため、沙漠をなす所さへあるほどで氣候上の變化が多い。大西洋沿岸の北

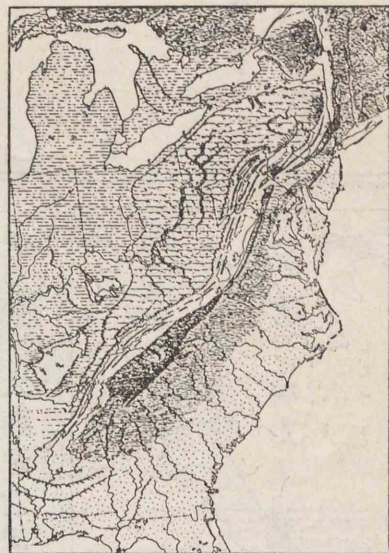
い温帯の代表的氣候である。中央平原の北部は降水量少く、寒暑の差稍大であるが、メキシコ灣岸は高温多湿の亞熱帶性氣候をもち、ロッキー山脈の東麓は乾燥してグレイトプレーンの大草原をなしてゐる。西部高地の内陸盆地は最も大陸的で且つ最も乾燥してゐるが、太平洋沿岸の南部は夏暑くて雨少く、冬暖くて雨の多い地中海性の氣候である。

處誌

大西洋沿岸地方

海岸平野の内縁の瀑布線には、所謂瀑布線市が発達し、この地方の交通及商業の中心であるフィラデルフィア、ボルチモア、ワシントン及それ以南の有力都市が並んでゐる。フィラデルフィア、ボルチモアは共に港を有し、ニューヨークに續く東部商工業地帯





●北米合衆國東部地方の模型 (上)

●北米合衆國東部地方の模型圖 (下)

●フィラデルフィアの市街 (中)

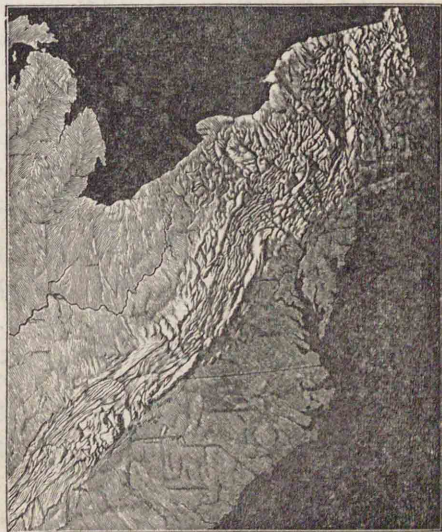
●高い建物が道を狭く見せてゐる

1 大使館

2 統領事館



の核心である。ワシントン・は首府として新に設計された政治都市で、議事堂及大



統領官舎のホワイトハウスを中心として條里正しく區劃された都市である。ニューヨークはロンドンと併ぶ世界の大都會、貿易額は世界第一、又金融の大中心である。沈降したハドソン河口は巨船を受け入れ

●佛人ランフランの設計したワシントン都市計畫圖 (右)

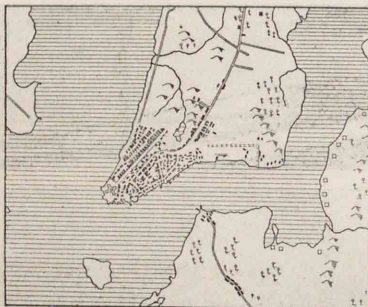
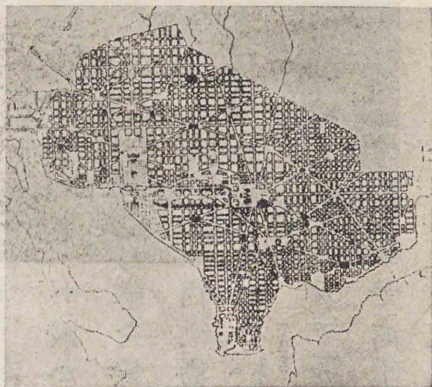
●ワシントン市のホワイトハウス附近の景觀 (右)

●古いニューヨーク (中)

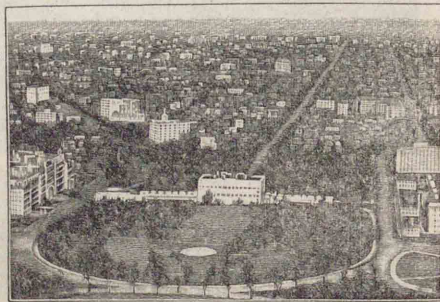
●一七七九年のニューヨーク (左)

●埠頭と鐵道網の左

1 モホークの谷にあるエリーク運河



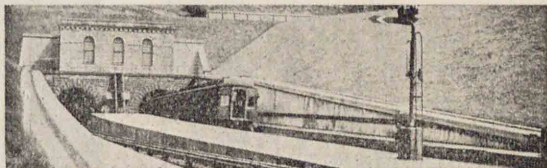
るに足り、マンハッタン島には櫛の齒の如く繋船岸壁が連つて海陸連絡の良好なことは比なく、ハドソン・モホーク兩河の谷によりアラチャ山脈を横斷して大後背地である中央平原と完全に連絡されてゐる。高層建築はアメリカ都



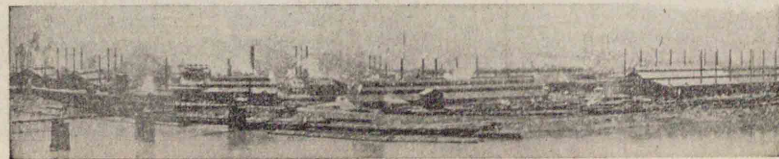
●ニューヨークハ
ドソン河底の鐵
道(中上)
●飛行機から見た
ニューヨーク(中下)
●カーネギー經營
のピッツバーグ
の大製鐵所の一
つの大製鐵所の
ニューイングラ
ンドの臺地上の
景觀(上)



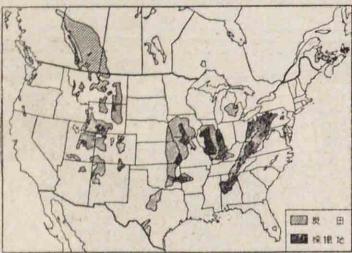
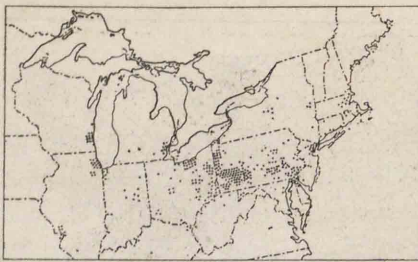
市の特色で、マン
ハッタン島が硬い
岩石から成つて
ゐるためこれを
容易ならしめる。



附近のバタ
I・ソンは我
が國から生
絲を輸入し、
絹織物を盛に製する。
ボ・ストンはニューイン
グランドの代表都市
で、商工業の盛な港市

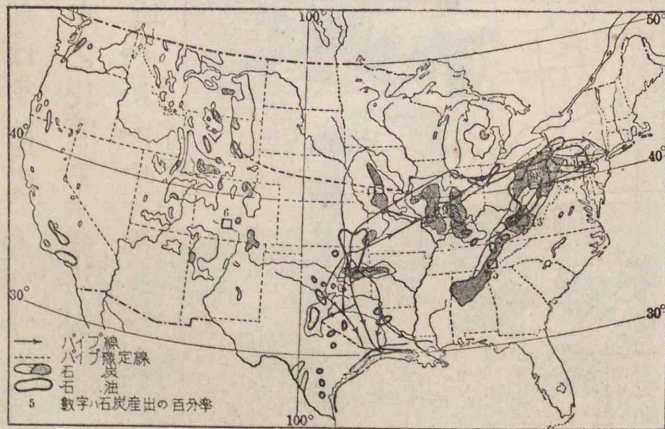


1 アパラチヤ山脈
の西の斜面にあ
り東部高地と中
央平原との漸移
地帯である
●北米合衆國に於
ける石炭石油の
生産分布(下)
●北米合衆國の鐵
工場分布(上)
●北米合衆國の炭
田の分布(中)



であると共に學藝の中心地でもある。
中央平原 ピッツバーグは大炭田の上
にあり、スーペリオル湖畔及附近から鐵
鑛を得て製鐵し、世界の製鐵首都と呼ば
れ、又石油も産し、東部海岸へパイプで輸
送する。中央平原は北部は雨量少く、氣
溫が低いから小麥地帯をなし、中部

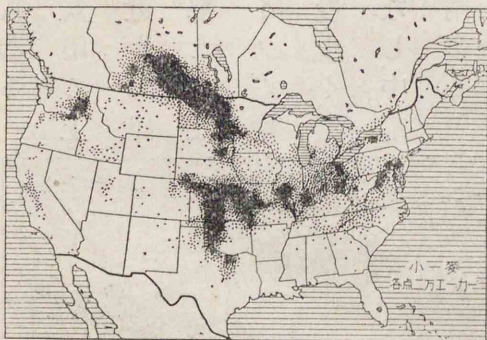
は北部より雨多く、氣
溫も高くて玉蜀黍地
帯をなし、南部は中部
より更に雨多く、氣溫
も一層高く棉花地帯をなしてゐる。西部のグ
レートプレーンの草原は放牧が主であるが、近





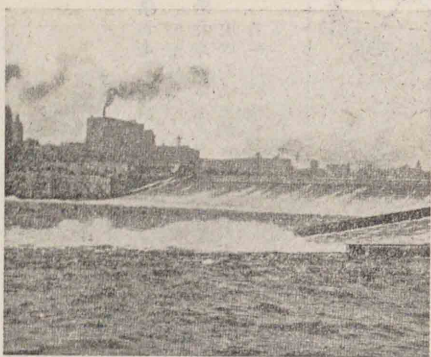
●春小麦の産地
レッドリヴァー
地方
（下）
蒸湖底の沈着物、土
漠だから肥沃である

業が盛で、スーペリオル湖頭の
ヂュルース、ミシガン湖頭のシカ
ゴからは盛に小麦を積出し、湖
上の低廉な水運によつてニュー
ヨークに運び、そこから輸出す
る。玉蜀黍は直接食料とせず、

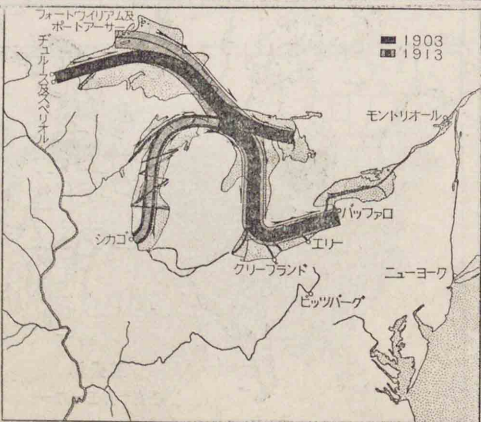
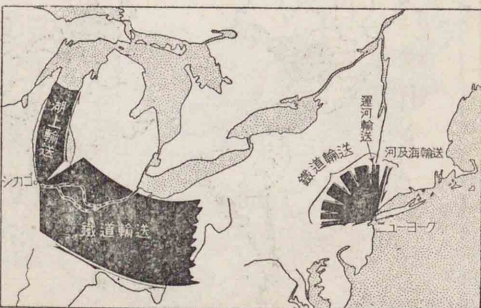


時は灌漑して農産物を産する。小麦地帯
のうちでも南部は早く気温が高まるから
冬小麦を蒔き、北部は季節が
後れるから春小麦を栽培す
る。小麦の集散地ミネアポリス
リスデ
は製粉

1 領事館
2 フライデルファイ
ヤにも積出す
●シカゴ發送ニ
イヨーク受入の
小麦及麥粉の中
上輸送の増加
（下）
●ミシシッピ河
の水力電氣で製
粉するミネアポリ
リス
（上）



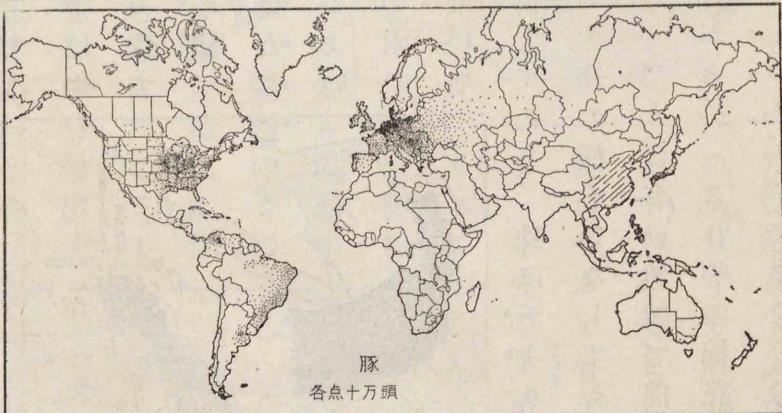
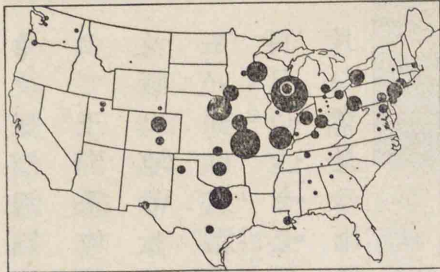
牛及豚の飼料とする
ので、玉蜀黍地帯は牛
及豚の地帯と一致す
る。棉は無霜季節二
百日以上を必要とし、
且つ春夏の雨はよい
が、秋の雨の
多くない地
域が適してゐる。殊にテ
キサス及アラバマの黒土地方
はその生産の核心をなしてゐる。この棉花地帯はこの
國で最も黒人の多い地域で、棉花の耕作に従事するもの
は黒人が多い。これ等の棉花はガルヴェストン及ニュー
オリリーンスから盛にヨーロッパ及我が國へ輸出し、ニュー
オリリーンスから盛にヨーロッパ及我が國へ輸出し、ニュー



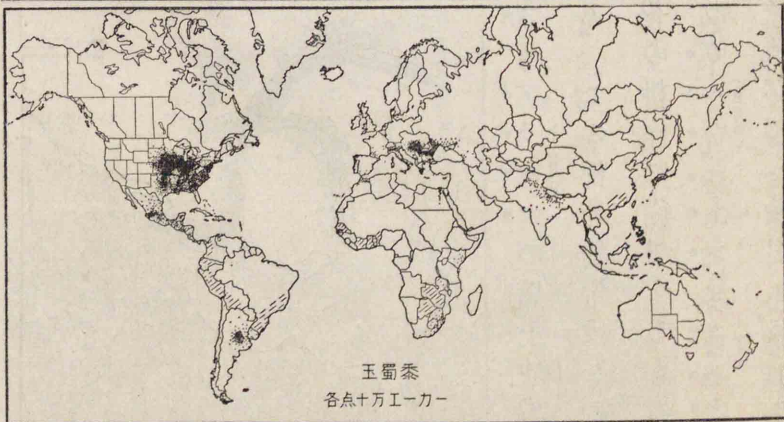
●北米合衆國の棉の生産分布(上)
●北米合衆國の各地屠牛場に於ける牛の到着比較(中上)



イク及ボストンに積出す。これ等の都市は紡績業が盛である。鐵鑛はスーペリオ



豚
各点十萬頭

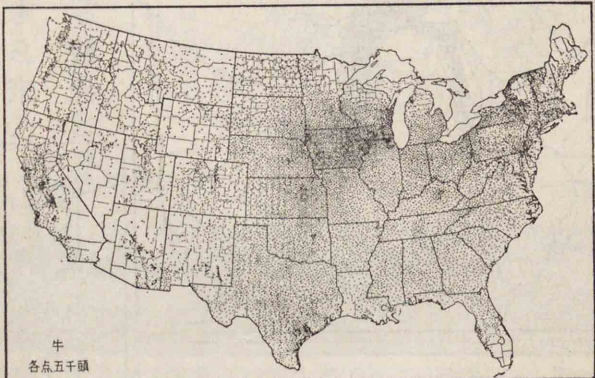
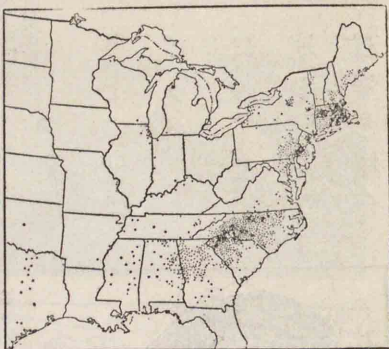


玉蜀黍
各点十萬エーカー

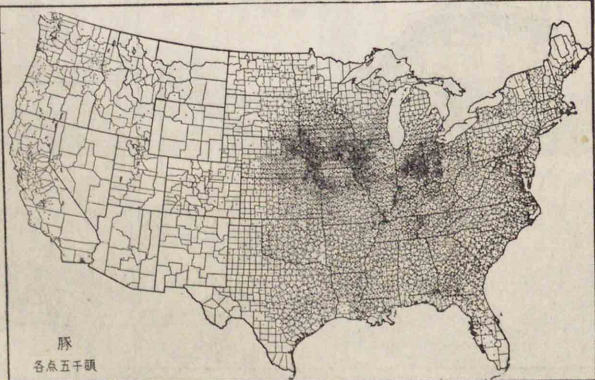
●北米合衆國の棉紡績工場分布(右)
●各處工場
●棉の畑 (左上)
●黒人の労働者が働いてゐる



北米合衆國



牛
各点五千頭



豚
各点五千頭

ル湖頭に近い地域に最も多量に産し、デュールスから鑛石のまゝ積出されて、一はミシガン湖頭のシカゴ附近に於てイリノイ炭田の石炭と結

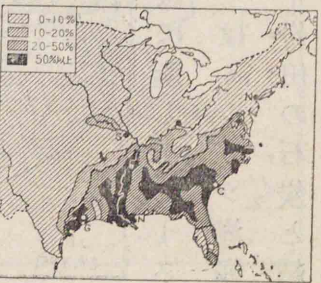
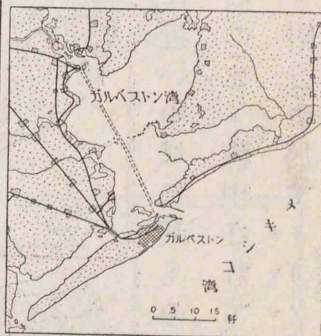
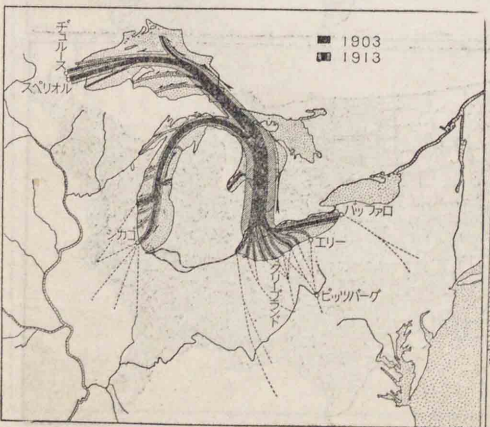
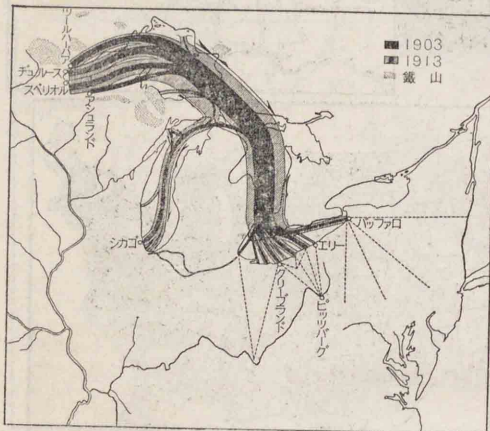
Illinois



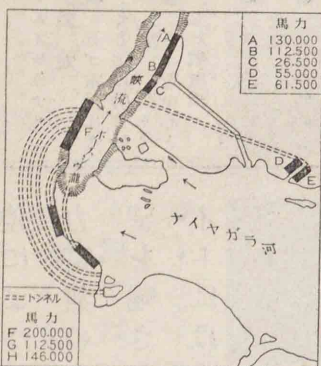
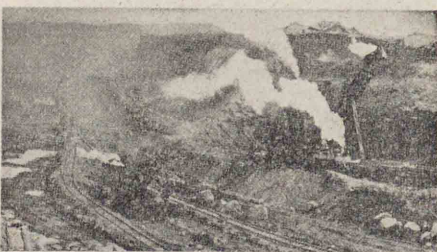
●ガルヴェストンの棉の集散 (右)
●ガルヴェストン (右)
●北米合衆國の黒人の分布 (右)
●鐵礦の湖上輸送 (左)
●石炭の湖上輸送 (左)
●鐵礦が東に運ばれて西へ運ばるのを助ける工業を

り、その他はピッツバーグに於てその地の豊富な石炭と結合

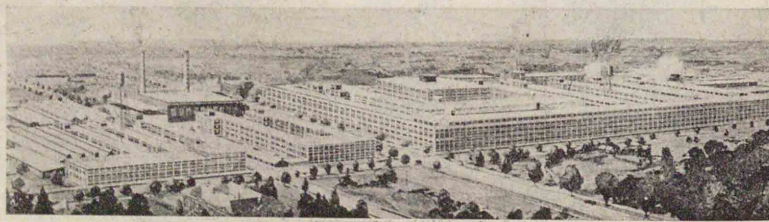
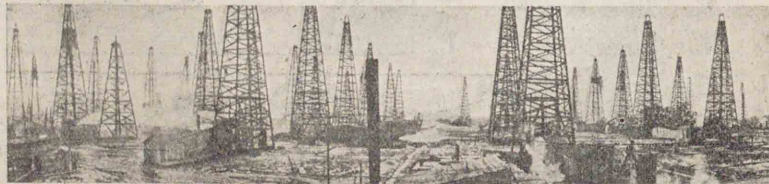
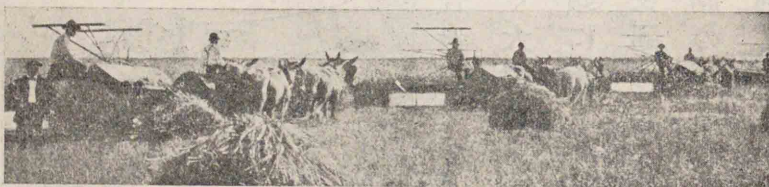
合して製鐵業を起し、他はエリー湖岸に達し、一部はペンシルヴァニア炭田よりも来たされた石炭と結合してそのに製鐵業起



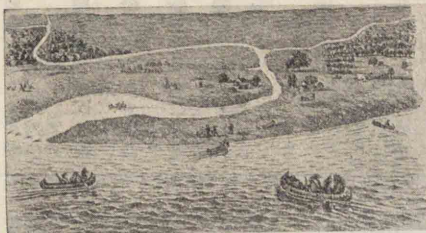
●スーペリオル湖の畔天掘鐵山 (右)
●北米合衆國の鐵礦の分布 (右)
●ルイジアナ州の米作 (下)
●テキサスの油田 (下)
●デトロイトの自動車製造所 (下)
●スーサンマリイの運河はスーペリオル湖とヒューロン湖との落差に對する施設である (左)
●ナイアガラ瀑布の水力電氣 (左)



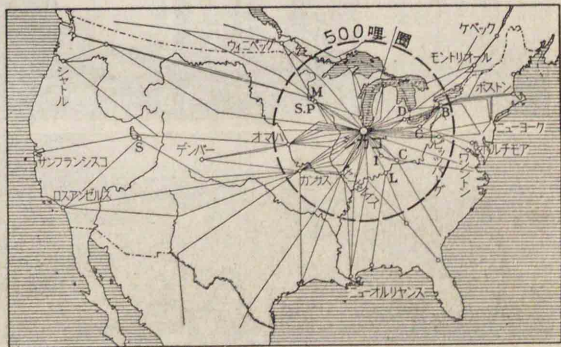
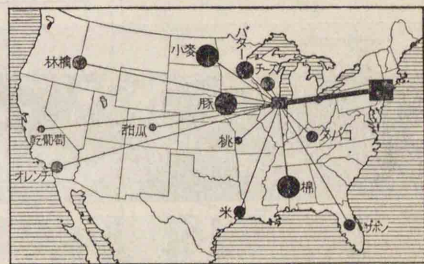
して大製鐵地を造つてゐる。ナイアガラ湖の瀑はエリー湖とオンタリオ湖との落差



- 1 ルイジアナ州
- 2 領館
- シカゴ市に集る各地の特産物
- シカゴを中心とした鐵道網
- 一八二〇年のシカゴ
- 一八三一年のシカゴ

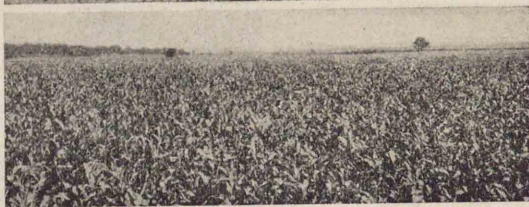


差によつて生じたもので、水力電氣の大供給の源として望を囑されてゐる。デトロイトには自動車の大製造所がある。南部には油田があり、又米作地もある。

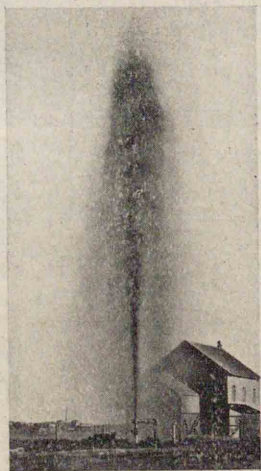


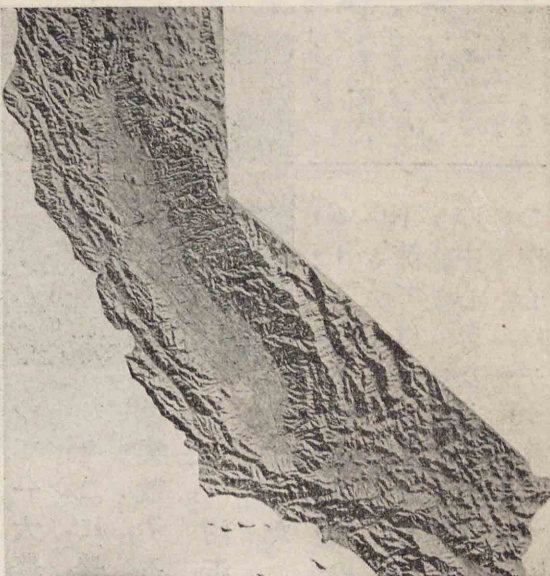
は中央平原の大中中心で、合衆國ではニューヨークに次ぐ大都會である。ミシガン湖頭にありて、五大湖の水運の要地であり、且つ鐵道交通の一大焦點である。大陸横斷の鐵道は五大湖のために支配されてすべてミシガン湖頭を通過してゐる。これがシカゴを急速に

- 五十年前のブレイリー
- 玉蜀黍に蔽はれたブレイリー
- グレートブレイリーの鑽井(右下)
- インヂアンのテント(左下)

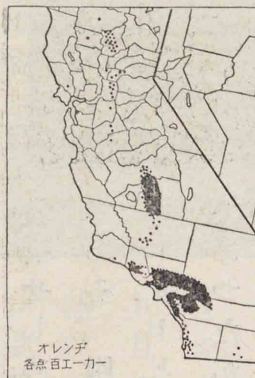


發達せしめた一大理由である。附近はもとブレイリーと稱する草原であつたが、移住民によつて一大農牧場とせられ、そこに農具を供給し、その豊富な生産品を集散する市場としてこのシカゴが發達した。附近の石炭は製造工業勃興の原因となつた。ミシシッピの上流ではセントポール・ミネアポリスの姉妹市、中流ではセントルイス、下流ではニューオーリンズ等何れも河港で、各の地方の中心をなしてゐる。西部山麓のグレートブレイリーの中心はデングヴァーで、附近の農牧業と山地の鑛業に關





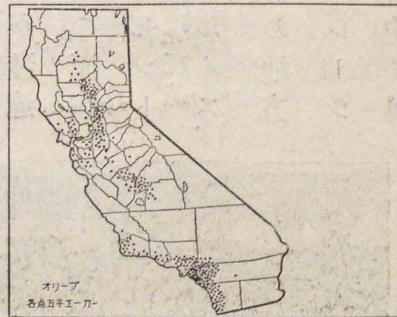
カリフォルニアの模倣 (右上)



オレンヂ
各点五百エーカー



葡萄 各点五百エーカー



オリブ
各点五百エーカー

する物資の集散地である。
西部高地 大盆地
は著しく乾燥してゐる。鑛山などは聚落をなしてゐるが、農業の聚落はソルトレイク・シティ附近の山麓に沿うた流水のある所に限られてゐる。その他は遊牧の原始的生活をインディアンが散居するのみである。コロンビ

活をするイン
ディアンが散居
するのみであ
る。コロンビ

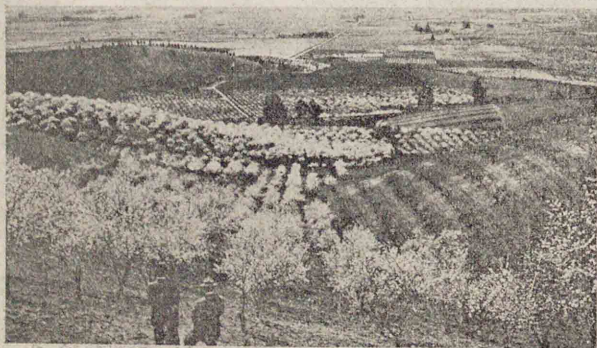
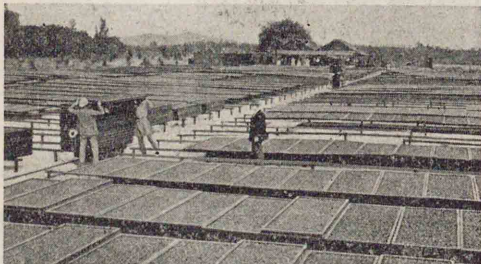
- カリフォルニアの果實の乾燥 (中)
- カリフォルニアの花時の果樹園 (下)
- カリフォルニアの灌漑地域 (上)



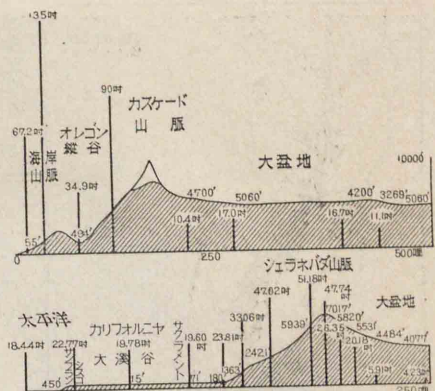
ヤ盆地は土地豊饒で、降水量が少いため、小麦が主として栽培される。

太平洋沿岸地方

- ルニヤ大溪谷及南カリフォルニア海岸低地は地中海性氣候であるから、オリブ・オレンヂ・葡萄等の亞熱帯性の果實を始め各種の果實を産し、東部地方へ多量に供給する。又日射強く、乾燥するから果實の乾燥にも適してゐる。然し果樹園及農場の開發には灌漑が極めて必要で



- 太平洋岸の降水量の分布と地形との關係(右と)
- 飛行機から見たシヤトル(下)
- オレゴン森林の林相(左と)

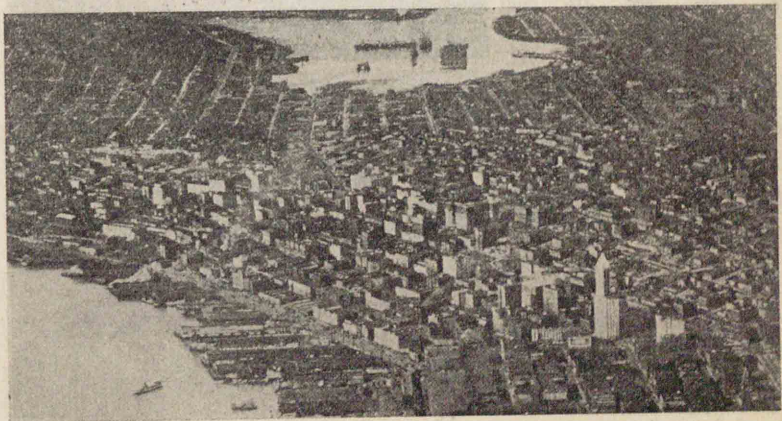


としてゐる。

ある。邦人の移住者はこれ等の農業に従事するものが多數である。ヨーロッパ移民の一時この地を目指して集つたのは砂金を産したためであつたが、今は農業時代となり、漸次工業時代に向はなり、降水量は西風の影響のため



西の海岸を距るに從つ

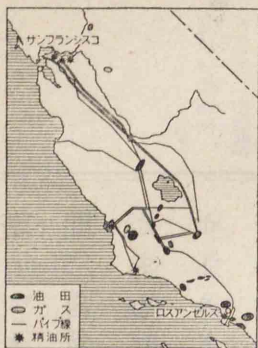


- 1. 2. 3. 領事館

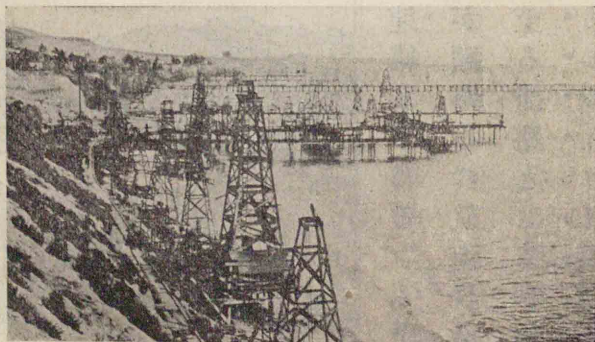
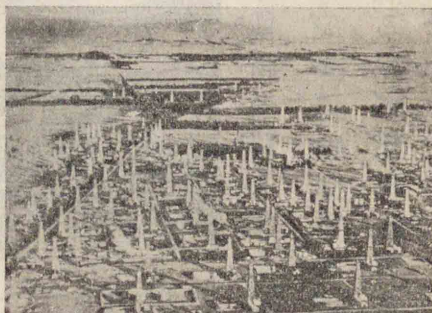
- カリフォルニアの油田(中)

- 同海中の油井(下)

- 同油田と送油パイプ線及精油所(上)



て減じ、又低地よりも山地に多く、東斜面よりも西斜面が著しく多い。降水量の多い北部海岸山地はカナダにつゞく西岸の森林地帯で木材に富み、邦人のこゝで働いてゐるものもあり、港



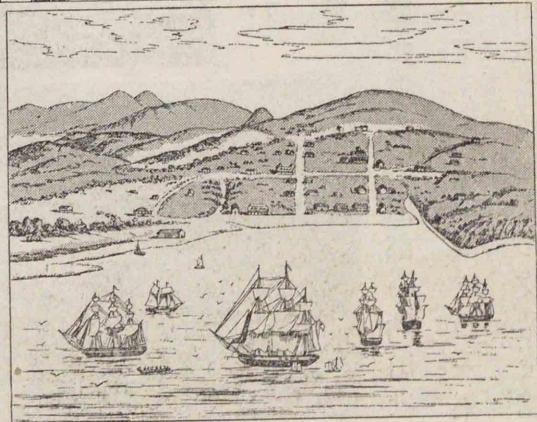
市のシヤトル及河港のポートランドはその中心である。水産業もカナダと同じくこの近海が盛である。南部の油田は有名で産油量が極めて多く、ロスアンゼルスはその一集散地である。太平洋岸は海岸山脈が内地との交通を遮

●サンフランシスコ
一八四七年のサンフランシスコ
(中)
(下)

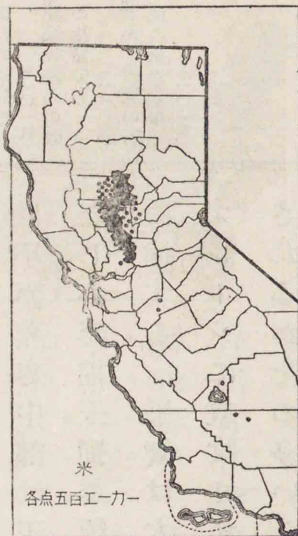
●サンフランシスコ
コ及その灣(上)



斷してゐるが、その間に自然の三門戸がある。そこにシヤトル・サンフランシスコ・ロスアンジェルス、何れも大陸横斷鐵道がそこから發し、殊に



前二者は太平洋横斷航路と完全に連絡してゐる。シヤトルはサンフランシスコよりも我が國からの航海日數が短く達せられるので、東部地方に至る捷路として利用され、大北鐵道・北太平洋鐵道・シカゴ・ミルウ・キー鐵道の



西の起點である。その南のタコマ・Tacoma・は同じくピュージエツト灣の港で、シヤトルと共に我が日本郵船大阪商船會社の定期船の達する所である。サンフランシスコは太平洋岸の中央に位し、同海岸第一

1 總領事館

●ロスアンジェルス
附近の山麓扇狀地の果樹園
(下)

の良港で、ハワイ經由の我が日本郵船會社汽船の到着點で、中央太平洋鐵道及ユニオン太平洋鐵道等の本大陸を横斷する鐵道によつて中央を東西に貫き、シカゴ及ニューヨークに連絡する。東亞濠洲及南米西岸地方との取引が盛で、石油果實を輸出する。サクラメントはカリフォルニア州治の中心で、附近には邦人の農



- 1 中央平原北部及
コロンビヤ盆地
2 東部海岸即ヴァ
1 ジニヤ州
- 北米合衆國の小麦の生産分布 (別刷)
- 北米合衆國の玉蜀黍の生産分布 (別刷)
- 北米合衆國の綿の生産分布 (一〇四頁)
- 北米合衆國の牛の分布 (一〇五頁)
- 北米合衆國の豚の分布 (一〇五頁)
- 北米合衆國の石炭の生産分布 (一〇一頁)
- 北米合衆國の鐵の生産分布 (一一〇頁)
- 北米合衆國の石油の生産分布 (一一一頁)

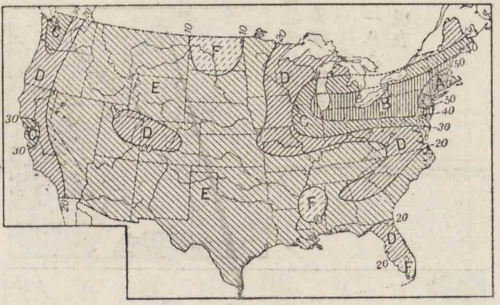
北米合衆國

場が多い。ロスアンゼルスは發達の極めて速かな都市で、サンフランシスコなどに比して後れて開かれたに拘はらず、今は西岸第一の大都となつた。市及其の附近は活動寫眞の撮影所として世界的に名高く、氣候溫暖で有名な保養地である。邦人の移住者は野菜及果樹の栽培に従事し、この地方の開拓に貢献したことは少くない。輸出品は石油と果實が主である。

産業

農業は大農法で機械力を用ひ、大量生産を行つてゐる。中央平原に最も盛で、大西洋沿岸これに次ぎ、主に氣候により北部は小麦、燕麥、中部は玉蜀黍、甜菜、馬鈴薯、南部は棉、甘蔗、煙草の地帯をなし、小麦、棉、玉蜀黍、煙草等は世界第一で、棉は世界産額の三分の二に達する。果實は太平洋沿岸が殊に勝れてゐる。牛はグレートプレーンに放牧され、後玉蜀黍地帯に移されて、豚と共に舍飼で肥されるが、その多いこと、世界第二位で、豚は第一位を占めてゐる。

- 北米合衆國の製造工業に従事するもの、百分率 (上)
- 北米合衆國東部の主要都市の年産額 (下)



北米合衆國

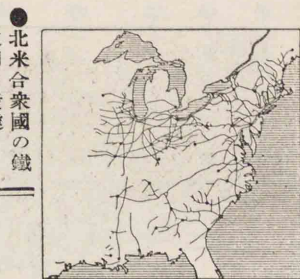
シカゴはその牛豚の屠殺で最も有名である。林業は太平洋沿岸に盛である。鑛業に至つては鐵、石炭、石油の産出は皆世界第一位を占め、産炭量の五分の一は無煙炭で、主にペンシルヴァニア州から産する。鐵はスーペリオル湖附近、石油はオクラホマ、ホマ、カンサス、カリフォルニア、ペンシルヴァニア、テキサス等の諸州に多い。銅はスーペリオル湖畔と西部山地とに産する。金銀の産出も亦西部である。かく天然の富源に富み、原料豊富であるから、人力と相俟つて各種の製造工業が發達し、ヨーロッパの先進國に劣らない。殊に電氣工業最も進歩し、鐵機械各種の織物、麥粉、罐詰等の製造が盛である。

交通 鐵道は東部大西洋沿岸地方から發達し始め、西部高地も數多の大陸横斷鐵道の幹線が開通し



て、西海岸と東海岸との四千哩の長距離を結び、水陸の連絡をはかつてゐる。鐵道網の密度の増加の迅速なことも驚くべきものがある。東部地方は殊に密で、ニューヨーク・ワシントン間のペンシルヴァニア線及ニューヨーク・シカゴ間のニューヨーク中央線は幹線である。横斷鐵道の東の起點はニューヨークで、西の起點はサンフラン

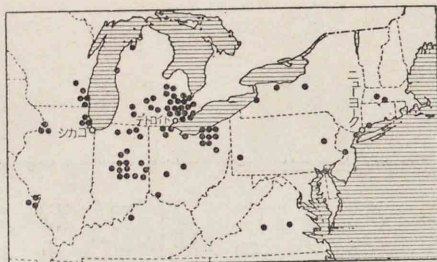
シスコ・シヤトル等で、シカゴは最も重要な中間驛である。大湖地方の水運は數ヶ月の凍結期を除けば利用著しく、鐵礦・小麥・石炭等の輸送が大規模に行



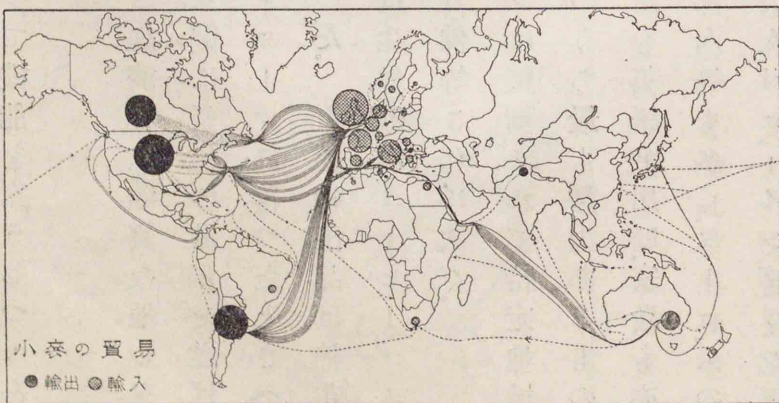
●北米合衆國の鐵道網の發達
一八六〇年 (上)
一八八〇年 (中)
現在 (下)



●北米合衆國東北部の自動車製造工場の分布 (上)



はれアメリカに於ける地中海の觀がある。ミシシッピー河はニューオルリーンスからミネアポリスまでの間は自在に舟運の便があり、これ又内海の役目をなしてゐる。海港はヨーロッパに對してニューヨーク・ボストンがあり、太平洋諸國に對してはサンフランシスコ・シヤトルがある。大戦後は海運界に於て著しく擡頭し、大西・太平洋に米國船を多く見るに至つた。自動車の利用については世界に一頭地を抜き、飛行機亦實用的價值を多からしめんとしてゐる。無線電信は兩洋



小麦の貿易
●輸出 ●輸入

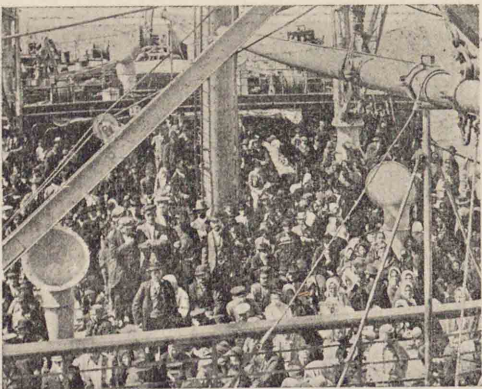
を隔てた大陸と通信し海底電線と相俟つて機能を完うしつゝある。

商業

産業の發達が著しいため世界の經濟界に確實な地歩を占め、殊に大戰に於て列強が疲弊してゐる間に長足の進歩を遂げた。世界金融の中心がロンドンからニューヨークに移つたとさへいはれるほど英國と併ぶ大商業國となつた。主要輸出品は棉花、石油類、機械、穀物、鐵、煙草、木材等で、輸入品は生絲、砂糖、コーヒー、ゴム等である。取引は加英との間に多く、獨日、佛等これに次ぐ。

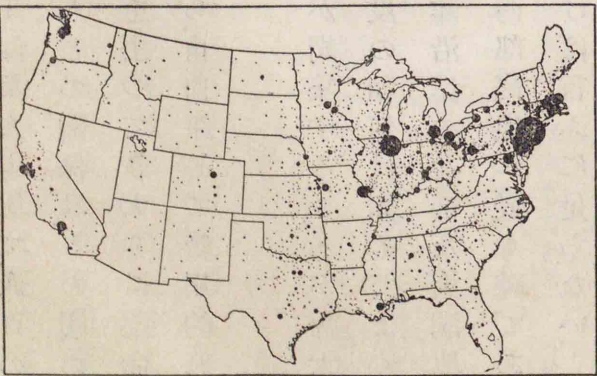
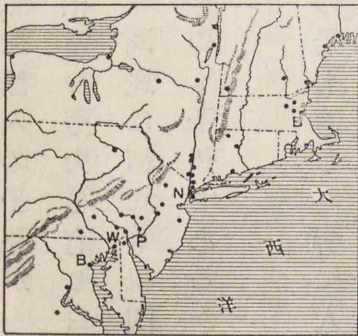
住民人口密度

原住民のインディアンは壓倒されて、特定地域に住み、人口は極めて少ない。新移住者のうち最も勢力あるものは英人の子孫で、従つて國民の多數は國語も英語を用ひ、宗教も亦新教である。ドイツ人は英人につき、伊、佛人等も多く、ヨーロッパの各國民が雜居してゐる。これ等ヨーロッパ人はニューイングランド

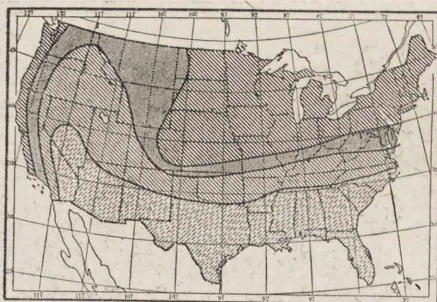


●北米合衆國へのドイツの移民
●北米合衆國の都會の人口
●北米合衆國の一七七六年の植民地
この時代は未だ東海岸に限られてゐた

を始め大西洋方面から移住し、アパラチヤ山脈を越えて中央平原に入り、更にその一部のものは西部高地を越えて太平洋岸に到達した。これに反し日本人支那人は太平洋沿岸地方に移住した。こゝに二つの移民の流れは接觸して、移民問題を惹起し、遂に有色人種は新入國を禁ぜられ、ヨーロッパ移民も餘り多くなつたので、これに對しても亦一種の制限を加へることになつた。別に東南部に



1 ニューヨークの如きも始めニューヨークと呼んだ
● 北米合衆國の氣候と文明の關係
濃淡 程度は氣候の良否をあらはし、文明はそれに應じて發達してゐる



嘗て奴隸として渡來した黒人の子孫が一千餘萬人も居て、人口の増加率が極めて大で、相當の勢力を有し、白人との關係はこの國の一問題となつてゐる。國民は何れも母國を去つて新天地に運命を開拓するため來たものゝ子孫であるから、自由平等で、實用的修練が進んでゐる。

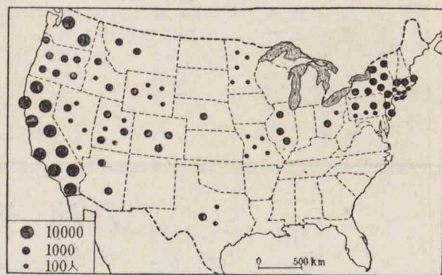
地理的環境の最も適した所に人が蟬集することが舊大陸よりも顯著である。故に人口密度の如何は極めてよくその地の價值を示してゐる。大西洋沿岸の北部及大湖地方の商工業地帯が最も密であつて、西部高地が最も疎である。太平洋沿岸も二三の都市を除けば言ふに足らない。故に移民の必要は十分あるのであるが、種々の關係で前述の如く門戸が鎖されつゝある。

政治

大西洋沿岸に最初、蘭佛の植民地があつたが英人

優勢となり、遂には本國から獨立して、四十八州一區からなる聯邦共和政の國が成立した。

各州は各憲法を有し、自治權をもち、州民に選舉された知事が政を行ふ。中央政府の立法は上下兩院がこれに當り、上院は各州から二名宛選舉された州の代表者で、下院は普通選舉により選ばれた人民の代表者である。大統領は行政を統べ、四年毎に改選される。領地は太平洋にハワイ、グム、フィリピン及アラスカ等をもち、大西洋では西印度諸島に勢力を扶植し、更にメキシコ以南南アメリカに至るラテンアメリカをモンロー主義、汎米主義のもとに統一して指導者たらんとしてゐる。又永久租借地としてパナマ運河地帯を領有してゐる。



● 北米合衆國に於ける東洋人の分布

我が國との關係

幕末に於て我が國の開港を促し、新文明との接觸の機會を與へた國で、その後も我が文化の彼の國に負ふ所は少くない。兩國は太平洋の對岸に位するので太平洋及支那問題については共に利害を感じること大である。我が移民は既に二

十數萬人ハワイ及太平洋沿岸地方に移住して農業の發達に貢獻すること多大であるが、今後の渡航は禁止された。貿易關係は極めて密接で、我が貿易額の約三割はこの國との取引であつて、彼等の有数の汽船は兩國の間を定期的に往復してゐる。我が國からの輸入品の主なものは生絲羽二重その他の絹織物、茶、陶磁器、電球等で、我が國への輸出品の主なものは棉花、木材、パルプ、鐵鋼、機械、石油等である。

- (一) 日米兩國の産業を比較せよ
- (二) 米國の地形・氣候の人文上に及ぼす顯著なる影響を述べよ
- (三) 移民國としての米國について所感を述べよ
- (四) 米國の大西洋沿岸と太平洋沿岸との自然・人文について比較せよ

第三章 メキシコ及中央アメリカ

Mexico

Central America

位置地形

メキシコは北米合衆國と陸続きの南にあり、中央アメリカはメキシコと南米との連絡をなす地域である。

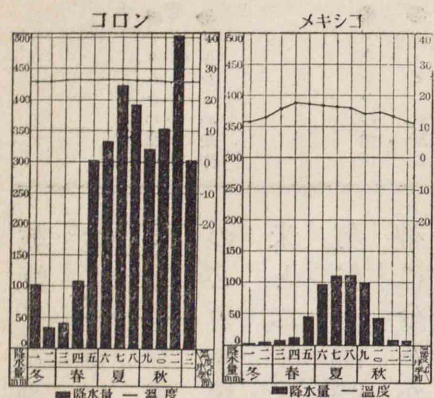
コルデレラ山系の幅の狭くなつた部分で、大西・太平兩洋沿岸に狹長な海岸平野をなし、他は一帯の高原である。高原の縁は山脈をなし、これに伴つて、火山が噴起してゐる。兩洋の迫るところにテフン・テペク・ニカラグア・パナマ等の地峽がある。

Tehuantepec Nicaragua Panama

氣候産業

大部は北回歸線以南にあり、東北貿易風帶に屬し、海岸低地は高温多濕の不健康地で、甘蔗・米・棉花・カオ及熱帶果實等を産し、高原の兩斜面の谷は亞熱帶性の氣候で、煙草・コーヒ等栽培に適してゐる。

メキシコ及中央アメリカ



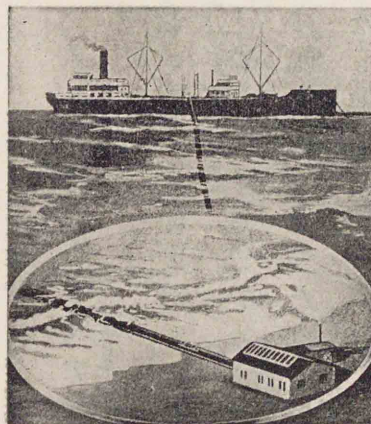
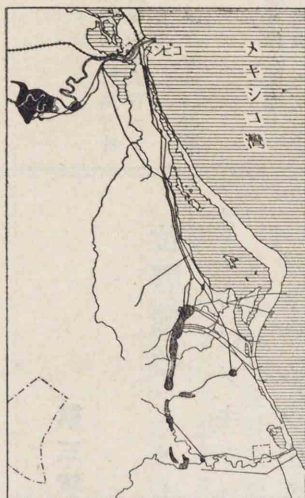
● 高原と低地との氣候の比較 (上)
1. ボボカテペトル火山等

メキシコ
面積約二百萬方呎
人口約千六百五十萬
メキシコ 100萬

●メキシコの農業地帯
●メキシコの米作
(上)
(下)

●メキシコの油田
●タンピコに於ける石油積込
(上)
(左中)

乾燥した高原は温和な健康地、小麥・玉蜀黍及温帯性の果實等を産する。但し灌漑の必要な場合が多い。約千メートルと二千米の高さによつて氣候を熱帯・亞熱帯・温帯の三帶に分ち、かくそれゝに適した農作物を

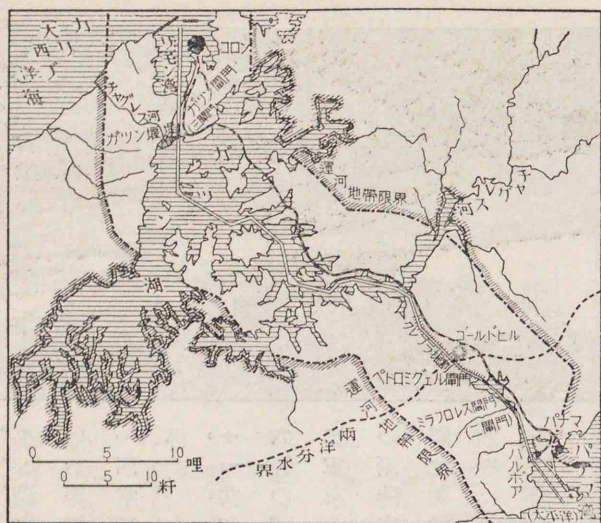


見るのである。

纖維をとる龍舌蘭染料となるコチニール蟲の寄生する仙人掌は高原によく適してゐる。製網原料のヘネケン麻はユカタン半

Yucatan

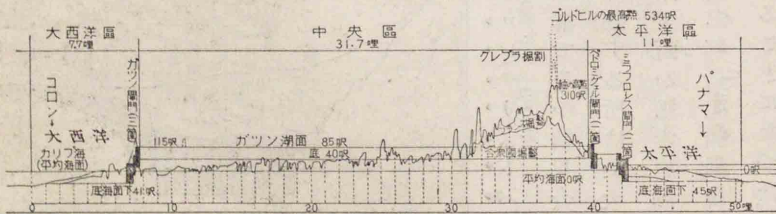
●パナマ運河地域
●パナマ運河断面
(上)
(下)



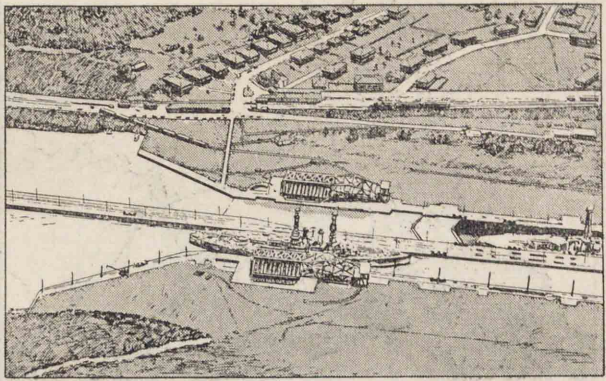
として重要である。パナマ運河である。

パナマ運河 佛人レセップがスエズ運河開鑿の経験によつ

メキシコ及中央アメリカ

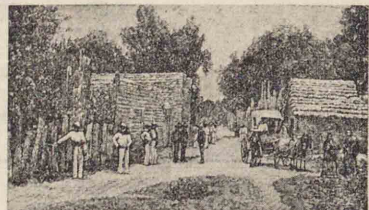
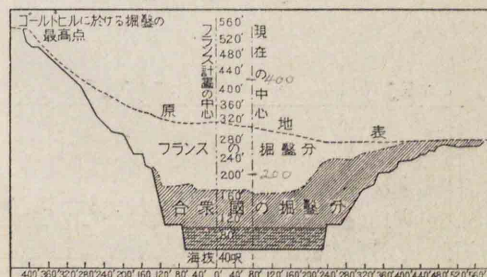


●クレブラ掘削の掘鑿状況(下)
●パナマ運河の軍艦通過(上)
右は水位低く左は高い



メキシコ及中央アメリカ

てこの運河を起工し八年を経過したが失敗に終つたので、米國は水平式をやめて海拔八十五呎二十六米の水位を保つ閘門式とし、兩斜面各三個の閘門を備へて三回に上下し、シグレス河の氾濫を防ぐためにガツンの堰堤を設けてガツン湖を造つて水路を得衛生施設に全力を注いで労働者の健康を保持し遂に成功して一九一四年に長さ五十哩約八十呎の運河を開通し得た。もとコロンビヤ國の領地であつたがパナマ共和國を獨立させて同國から幅十哩約十六呎の運河地帯を永久に租借し、開通後はこれに軍事上の設備をした。兩端にはパナマ(バルボア)コロン(クリストバル)の兩港市がある。この運河の開通は劃時代的大工事で、その結果合衆國は勿論世界各國が航路を短縮し交通及商業上に裨益する所は莫大である。太平洋方面の兩米西海岸極東及濠洲と大西洋方面の兩米東海岸及歐洲との相互の交通上に著しい變化を起した。我が郵船・商船兩會社の汽船もこの運河を通過して北米の東海岸と交通することになった。

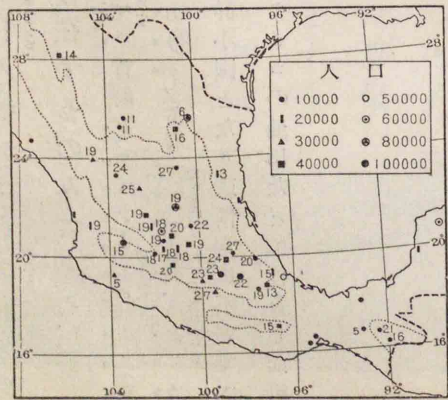


●メキシコの村と土人(上)
1 公使館・總領事館
2 領事館
●メキシコの聚落と高距との關係(下)
數字は單位百米點線は千米の高距

住民政治處誌

米國は又海軍力を從來の二倍に利用することの便宜を得た。

コロンブスの發見後、最初にイスパニヤ人の植民した所で、その子孫が最も勢力を持ち、言語・宗教・風俗悉くイスパニヤ風である。原住民族のインディアンもあるが、それと白人との混血種のメスチゾも住し、奴隸として輸入した黒人と白人との雜種もある。白人の植民地としては氣候が適しないので白人の數は約五分の一に過ぎない。邦人はメキシコの南部に約六千人を移住して農業に従事する。都市はメキシコ(二千三百米の如く多く高原に建設せられ、海岸の不健康地にはメキシコの外港ヴァラクルス、油田聚落のタンピコ、西岸の港マザトラン。



メキシコ及中央アメリカ

●メキシコ灣流

●西印度諸島の二、三年間の砂糖の生産額

●西印度諸島の構造線

●キューバの甘蔗畑

●ハヴァナの氣候

●マルチニョック島（佛領）のモンブレの爆發は有名である

●公使館・領事館

●キューバ

●面積約十一萬方呎

●人口約四百一十萬

●ハヴァナ

●面積約二萬六千方呎

●人口約二百五十五萬

●ボルト・ブリンス

●三萬

●グアテマラ

●面積約十一萬方呎

●人口約二百一十九萬

●エル・サルヴァドル

●面積約三萬四千方呎

●人口約百四十五萬

●サン・サルバドル

●面積約二萬方呎

●人口約八十六萬

●ホンデュラス

●面積約十二萬方呎

●人口約八十六萬

●ニカラガ

●面積約七十三萬方呎

●人口約七十三萬

●マナグア

●面積約六萬方呎

●人口約五十四萬

●サン・ホセ

●面積約八萬四千方呎

●人口約四十七萬

●パナマ

●面積約四萬七千方呎

●人口約四十七萬

西印度諸島

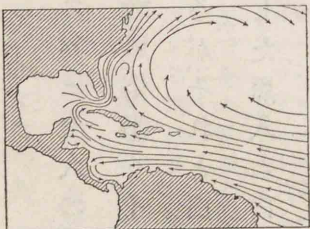
マン・サニョ・アカプルコ、地峡聚落のブエルト・メキシコ・サリナクル。ス・バナマ・コロンの如き特殊のものが存在するのみである。

政治的に分てば、メキシコ共和国（首府メキシコ）、グアテマラ（首府グアテマラ）、エル・サルヴァドル（首府サン・サルバドル）、ホンデュラス（首府テグシガルバ）、ニカラガ（首府マナグア）、コスタリカ（首府サン・ホセ）、バナマ（首府バナマ）、英領ホンデュラスの群小國となり、政情常に不安で、内亂絶えず國勢が振はない。この間に米・英二國はメキシコの油田などに投資し活動してゐる。

第四章 西印度諸島

位置地文

バ・ハ・マ諸島（英領）は珊瑚礁から成り、コロンプスの最初に發見したサン・サルバドル島がある。大アンチル及小アンチル諸島は中米及南米を連絡する弓状の海中山脈で、三列の山嶺が規則正しく配列し、近海は極めて顯著な海溝をな



●西印度諸島の二、三年間の砂糖の生産額

●西印度諸島の構造線

●キューバの甘蔗畑

●ハヴァナの氣候

●マルチニョック島（佛領）のモンブレの爆發は有名である

●公使館・領事館

●キューバ

●面積約十一萬方呎

●人口約四百一十萬

●ハヴァナ

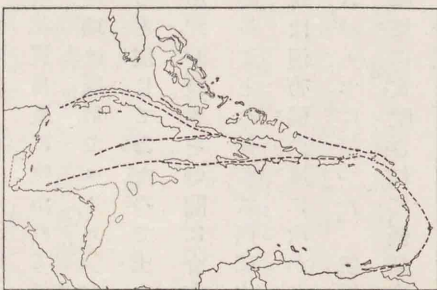
●面積約二萬六千方呎

●人口約二百五十五萬

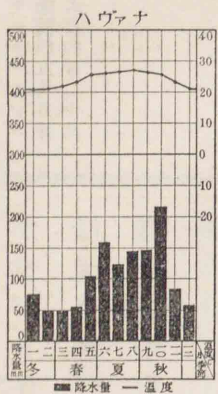
●ボルト・ブリンス

●三萬

人文

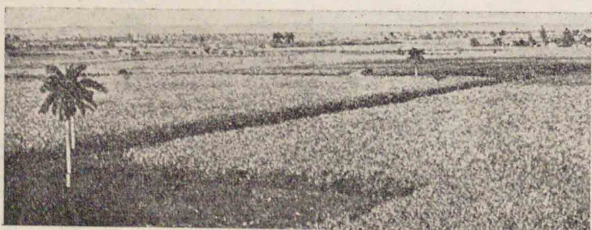


し、小アンチル諸島には無數の火山が噴出して列島をなしてゐる。氣候は標式的の東北貿易風帶であるから、風上では排水につとめ、風下では灌漑を必要とする。



西印度諸島

各島とも甘蔗・コーヒ・煙草・バナナ等を多く産する。殊にキューバ島（共和國）は砂糖の産額世界第一で、首府ハヴァナは煙草の名に於てよく知られてゐる。トリニダード島、英領はアスファルトの産



サントドミンゴ
面積約五萬方
人口約百二十萬

北アメリカの總説

一三二

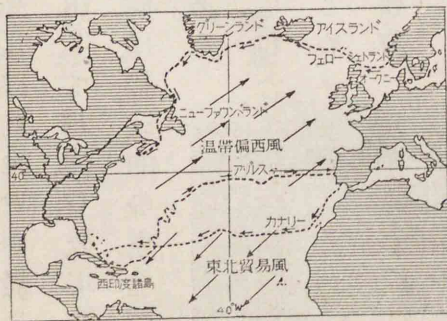
が多い。キューバ・ハイチ・サントドミンゴの三共和國があり、その他は米英佛に分領されてゐる。米國は又パナマ運河へ向ふ船の航路を扼するためヴァージン諸島をデンマルクから買収した。

第五章 北アメリカの總説

新大陸の發見

一四九二年にコロンブスは新大陸を發見した。往航はカナリヤ

島を飛石として東北貿易風に吹かれてサンサルヴァドル島に到達した。地球は圓形でヨーロッパの西は直ちにインドに對してゐると信じてゐたので土人をインディアン(印度人の意と呼んだが後世その間に介在するインドと異つた新陸地であることを知つて西印度諸島と呼ぶやうになつた。歸航は温帯偏西風に吹かれてアゾレス島を飛石としてイスパニヤに歸つた。帆船時代兩航海とも全く反對の卓越風に支配されて偶然容易に航海して目的を達したのは奇蹟といふの外はない。



●コロンブスの航
路と風向

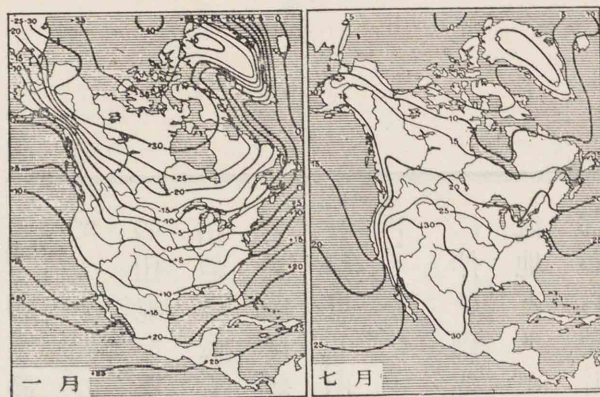
地形

最も古い地塊であるローレンシア高臺は侵蝕され盡してカナダの東部に低く横はり、アパラチヤ山脈は模式的の中山性の山地をなし、東部の海岸に併行して横はる。西部のコルデラ山地は最も新しい褶曲の結果、大規模な隆起をなして北はカナダ、合衆國を経て南はメキシコ及中米に亘り、更に轉じて西印度諸島を構成し、南米に連つてゐる。その間幅の廣い所は大盆地、コロラド・メキシコ高原及カリブ海の陥落地をなしてゐる。火山又これに伴ひ到る處に噴出する。以上の三山地の中間に南北に亘る大低地とメキシコ灣の陥落地とがある。過去の氷河はカナダの北部から發してカナダ全部と合衆國の東北部を蔽ひ、中央平原に亘る低いの低い分水界と大小無數の湖沼を生じた。北部斜面のうちマッケンジー川は北に向ひ北極海に入るが、セントローレンス河はローレンシア高臺とアパラチヤ山脈との境を東北流して大西洋に

北アメリカの總説

一三三

●北アメリカの等温線



注いでゐる。南部斜面の諸流は殆んど皆ミシシピー河に集まつてメキシコ灣に注いでゐる。大西洋岸は北部は沈降して出入に富むが、南するに従ひ、隆起して砂濱の海岸となり、稍幅の廣い海岸平野がある。太平洋岸は海岸山脈が北部ではカナダの海岸列島となつて内に諸水道をもち、中部ではカリフォルニア海岸山脈となつて内にカリフォルニアの大溪谷を抱き、南部ではカリフォルニア半島となつて内にカリフォルニア灣を抱いてゐる。そのうち北部は沈降して峽灣をさへなしてゐる。かくて地形上北米大陸は南米大陸と酷似してゐる點が甚だ多い。

氣候

一月の等温線は西部高地及中央平原の著しく低温なことを示し、七月の等温線はその反對に同地域が著しく高温なことを示し、内陸は大陸性の度が極

●北アメリカの植物帶 (下)



めて甚しいことがわかる。殊に中央平原が南北に何等遮る山地をもたないこと、西部山地が幅廣く且つ高いこと、が一層その度を大ならしめる。海洋性氣候地域のカナダの西岸は、緯度に比し著しく温和である。熱帯地方は垂直的の變化が著しい。降水量は南部の貿易風帶と北部の偏西風帶の風上に多く、内地殊に高原は著しく乾燥してゐる。以上によつて氣候區は大西洋沿岸、中央平原、西部山地、太平洋沿岸、南部熱帯の五區となる。

生物帶

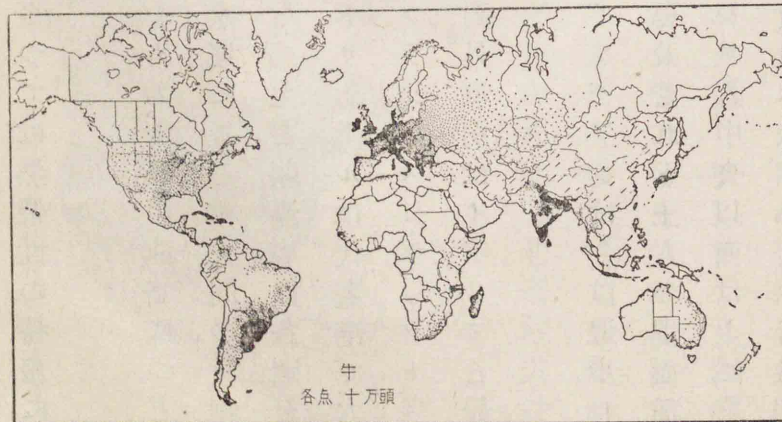
極北はツンドラからその南の寒帶性針葉樹林の森林帶、溫帶性混生林、亞熱帶林を経て、極南の熱帯林まで南北に排列し、西部高地は乾燥



のため草原から沙漠にまで移つてゐる。ビーム野牛等の動物は兩米大陸特有のものである。有用動植物中、玉蜀黍、煙草、馬鈴薯、七面鳥等はこの大陸の原産であるが、麥、米、棉、甘蔗、牛、馬、羊、豚等は白人の移民によつて移植されたものである。

産業交通商業

白人の移民によつて開拓が進んだから、東岸から順次内地に及んだ。北部は英人によつて最も高度の發達をしたが、南部はイスパニヤ人により早く着手されたに拘はらず遅々として進まない。農業は最もよく發達し、規模大で、家畜機械の使用著しく、従つて收穫の率は從業者の數と比較して多大であるから、農牧共に生産潤澤で舊大陸への供給が大である。合衆國及カナダの南部を通じた大平原が最も生産價值が多い。石炭、鐵、石油、銅、木材、魚族等の自然の富源に富み、その額は舊大陸の諸國を凌ぎ、世界各地に於けるこれ等の商品の市場に大勢力をもつてゐる。従つて製造工業も近時著しく發達した。すべてこれ等は合衆國



が主で、カナダこれに次ぎ、南部の諸國に至つては熱帶性の特産に於て特色をもつのみである。

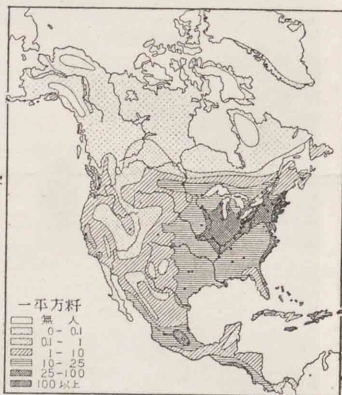
大陸横斷鐵道は各國共幾條かの幹線をもち、兩洋の連絡につとめて來たが、パナマ運河の開通によつて、水運による相互間の貨物の輸送を果すことができることになつた。主要開港場は各國を通じ、大西洋岸に發達し、ニューヨーク・モントリオールは代表港で、太平洋岸も漸次發展し、サンフランシスコ・ヴァンクーヴァーはその代表港である。對外取引はイギリスと最も關係が深い。

住民政治

原住民族のインディアンは今は退歩し、南部はイスパニヤ人の子孫及これと土人の混血種、東部はチュートン族とフランス人、中央以西は主にチュートン族で、外は北部に少數のエスキモーと南部に



●北アメリカの人口密度

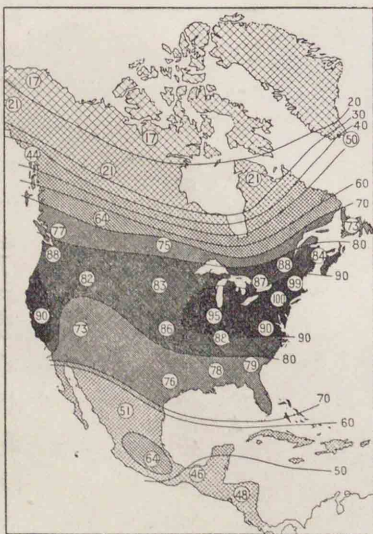


●北アメリカの人口密度

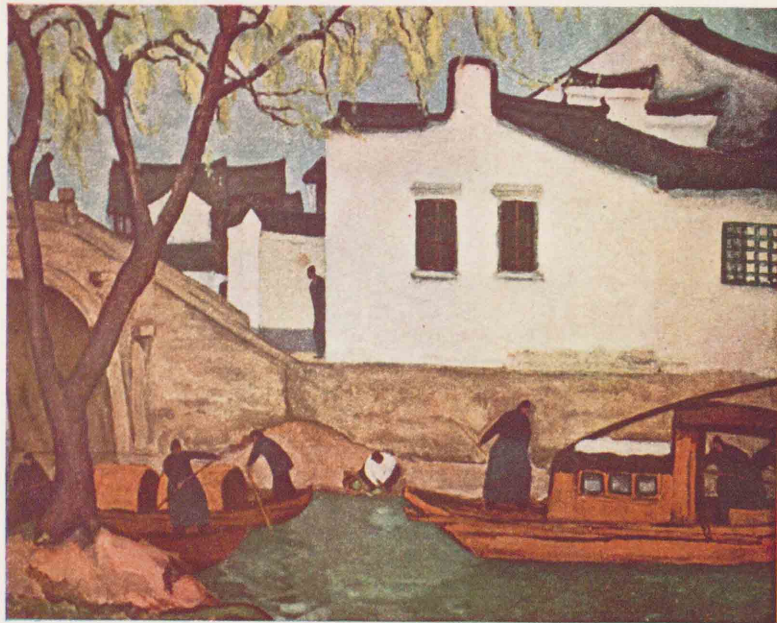
地方的に勢力のあるアフリカ人と、西部に今後の入國を禁止されたアジア人種とが占居してゐる。これ等のうちチュートン族の米人が最も勢力をもつてゐる。人口密度は東部海岸と大湖地方とが最大で、太平洋岸とメキシコ高原がこれに次ぎ、西部高地及北部地方は著しく小である。

チュートン族によつて建設され

たアメリカ合衆國及カナダ領土は全面積の大部分を占め、文化も進み、その他には所謂ラテンアメリカの諸國が南に連なり、何れも國勢振はず、イギリスの領土を除けば政治・經濟何れの方面に於て



●北アメリカの文化地帯 (下) 數字は文化の百分率



支那の聚落と運河 楠木久太氏筆



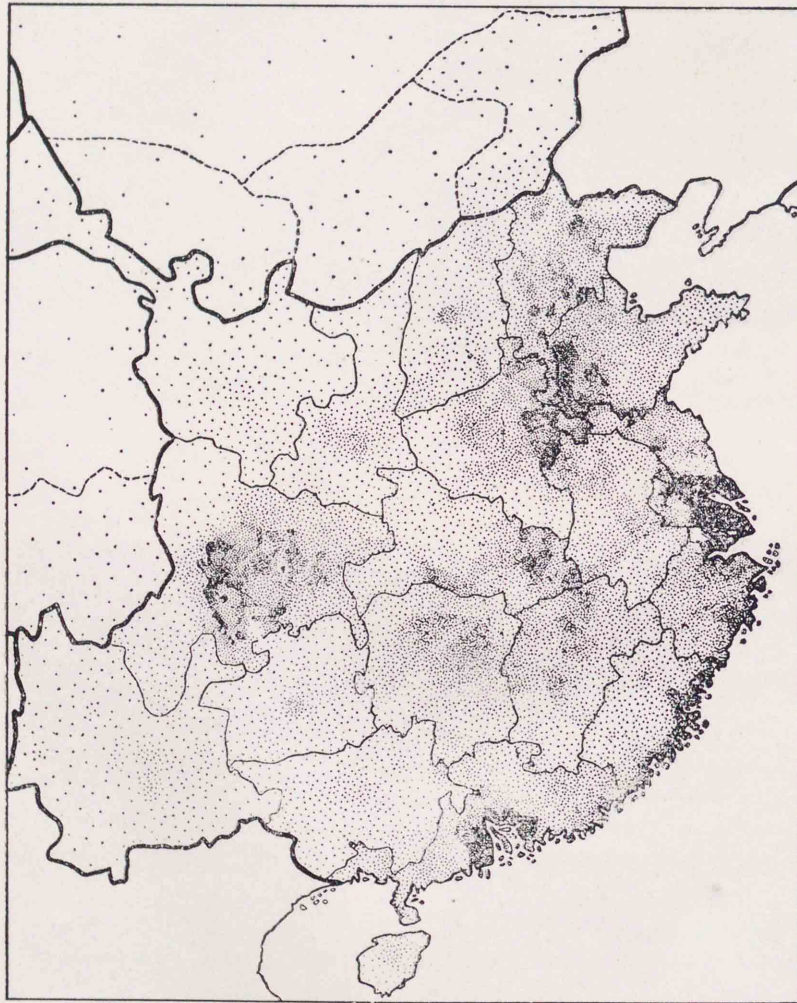
夜の香港

も合衆國の勢力最も大で各獨立國の政體の如きも悉く共和國としてこれに範を採つてゐる。

- (一) 南北アメリカの自然・人文を比較せよ
- (二) 我が國と北米諸國との關係を統括

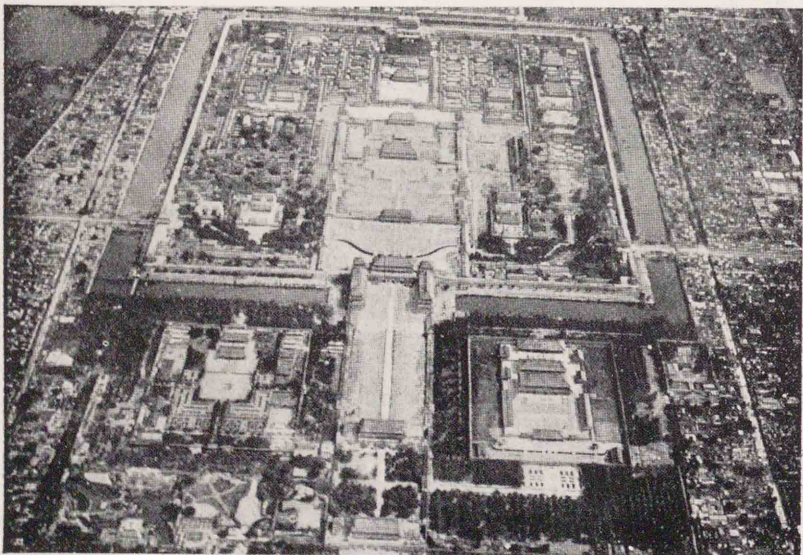
- (三) パナマ運河の交通・經濟・政治・軍事の諸點に於ける價值を述べよ

支那の人口分布(各點二萬五千人)





飛行機から見た奉天の中央部



飛行機から見た北平（舊宮城附近）

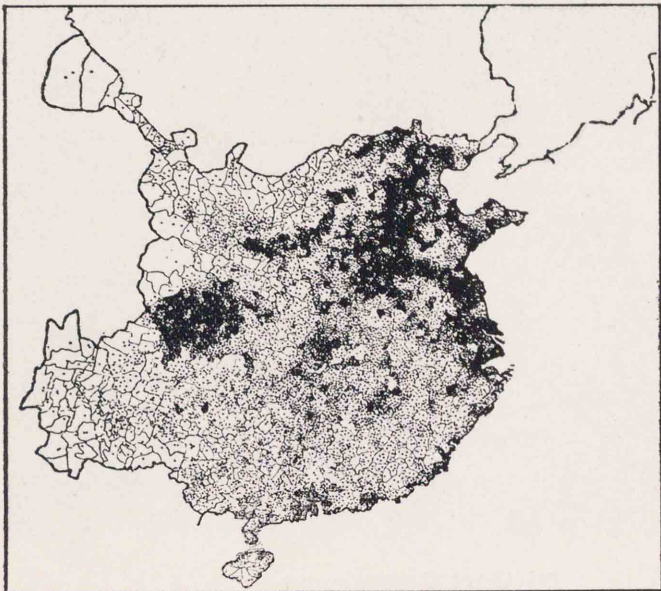


大連の中央廣場

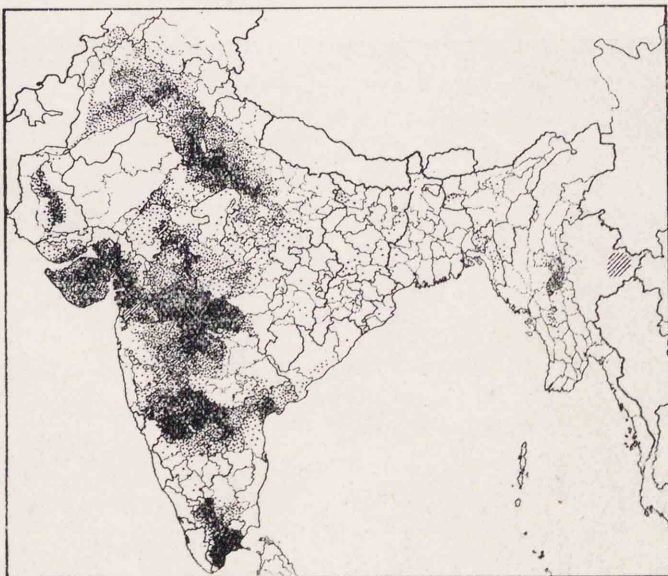


飛行機から見た新京

支那の耕地の分布



印度の棉の生産分布
(各點二千エーカー)



第六編 アジヤ

Asia

序説

位置區分

面積約四千四百三十萬方呎
人口約十億以上
(世界全人口の二分の一強)

アジヤは北半球にあつて、舊大陸の東半を占め、西半のヨーロッパと共にユーラジヤ大陸と呼ばれる。

政治的には數多の國家及植民地に分れてゐるが、位置的關係によつて分つと東部アジヤ、南部アジヤ、北部アジヤ、西部アジヤ、中央アジヤの五區となる。

第一章 東部アジヤ—滿洲國及支那(中華民國)

Manchukou China

一 滿洲國

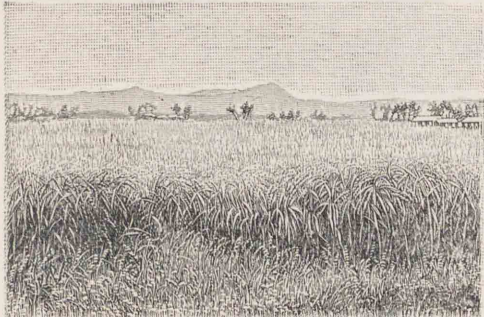
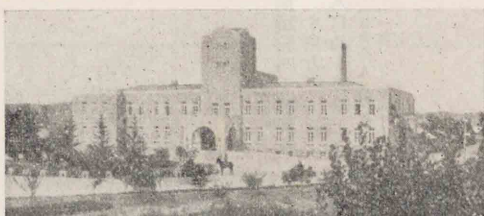
位置區分

面積約百十九萬方呎
人口約三千四百萬
主要都市人口(萬)
奉天 四五

滿洲國は朝鮮の北に接し、その東と北とは露領シベリヤに、西は蒙古に、南は支那本部に界し、我が國の接壤地帯として極めて重要な位置を占める。緯度上からは大體我が北海道樺太等と同位置にある。行政上奉天、吉林、濱江、龍江、黑河、三江、

東部アジヤ—滿洲國及支那(中華民國)

● 高梁の收穫 (上)
● 間島總領事館 (中)
● 間島水稻成育の状況 (下)



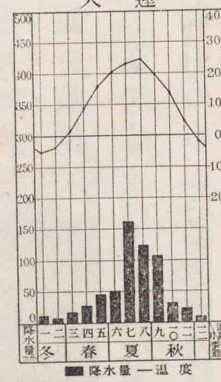
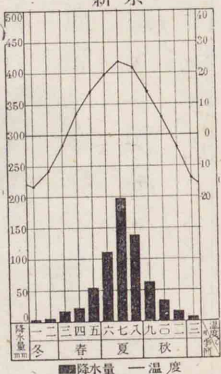
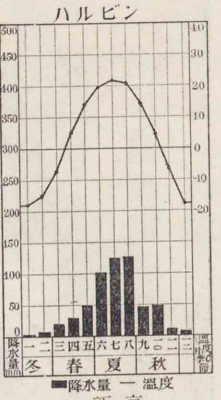
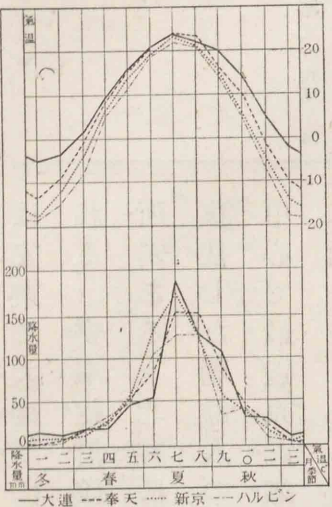
東部アジャ—滿洲國及支那中華民國

間島・安東・錦州・熱河の十省と興安省とに分れ、地理的には東部山地・遼東半島・南滿洲平野・北滿洲平野及西部高地の五區となる。

地形氣候

西境に近く興安嶺が東北から西南に走り、東方に向つて急斜し、北部には小興安嶺、東部には本幹、長白山兩山脈が走り、その西南部は丘陵性の遼東半島をなして渤海中に突出し、黄海と遼東灣とを分つてゐる。これ等の高地に圍まれて内部には曠漠たる滿洲の大平原がある。滿洲平野は黄土で被はれる低平な平野で、北半は松花江の流域で、北滿洲平野をなし、南半は遼河の流域に屬して南滿洲平野をなし、南北の二斜面に分たれるが、地形的には著しい分水

● 滿洲の氣溫及降水量の分布 (左下)
● 滿洲南北氣候の比較 (左上)

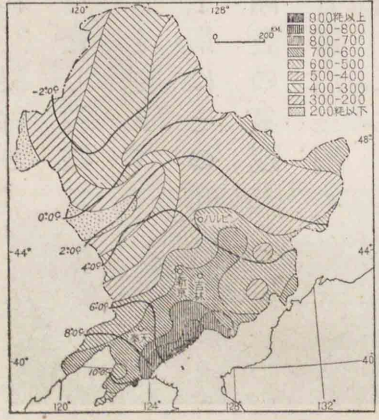


界は認められない。

氣候は大陸性で寒暑の差著しく殊に寒氣が嚴しいが、南するに従ひ緩和される。雨量は一般に少ないが、東南部に多く西北部に至るに従ひ少く、寡雨地は沙漠をなせる所もある。雨季は夏季二三ヶ月である。

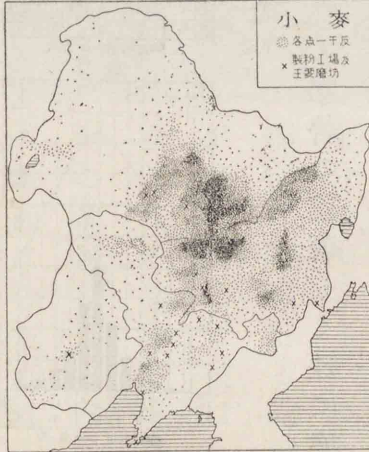
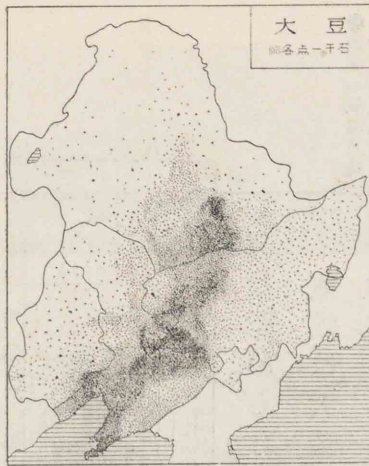
處誌

東部山地は北部朝鮮と共に森林多く、その木材は南で



東部アジャ—滿洲國及支那中華民國

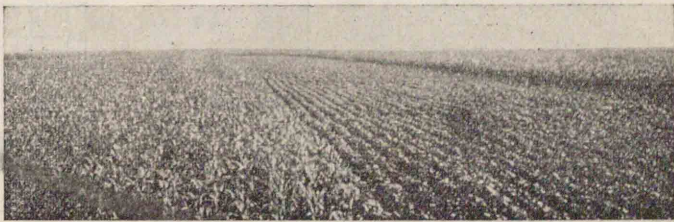
●奉天の大豆と高粱畑
(下)



は安東及大東溝に、北では吉林に集散され、又製材される。安奉線沿線の本溪湖は石炭及鐵を産し、製鐵所がある。北鮮に接壤する間島は豆満江を越えて移住した朝鮮人の開拓地域で、龍井村、局子街はその中心で、最近京圖鐵道の全通により一層開發の氣運に向ひつゝある重要な一地域である。日露滿三國の境の要地に彈春あり、松花江下流の河港に三姓がある。

遼東半

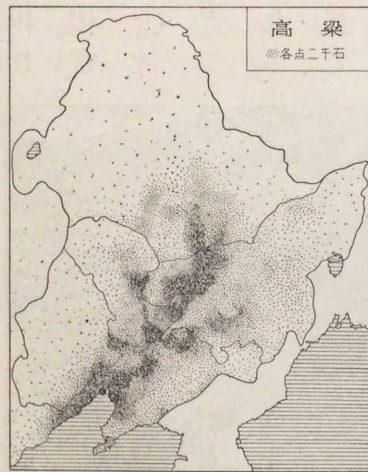
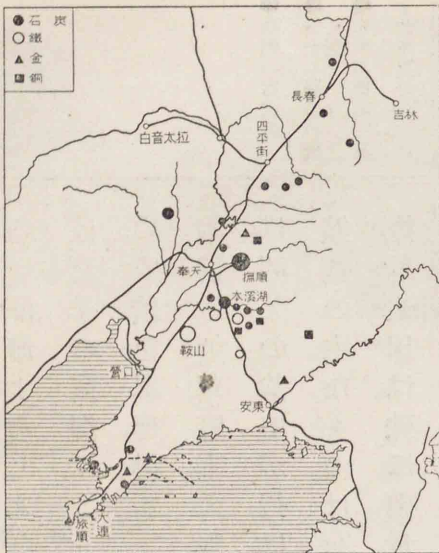
島では柞蠶を放飼し、蓋平、安東等は柞蠶絲取引の中心である。沿



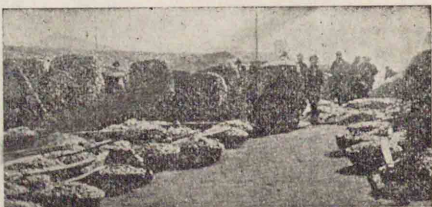
●柞蠶絲の取引
(下)

1 外港として遼河に臨む馬峯溝がある

●滿洲の鐵產地
(上)

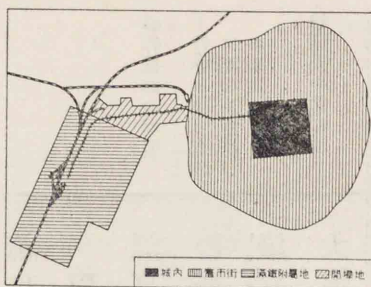


海には天日製鹽が行はれる。
南滿洲平野は最もよく開發された地域で、夏季氣溫高く、重要な農業地帯をなし、大豆及高粱は代表的の農作物で、玉蜀黍、粟等も産する。大豆は新京、開原、鐵嶺等が大集散地で、大豆、豆油、豆糟等を鐵道により大連に、遼河の水運により營口に送る。高粱は玉蜀黍、粟と共に住民の常食となり、

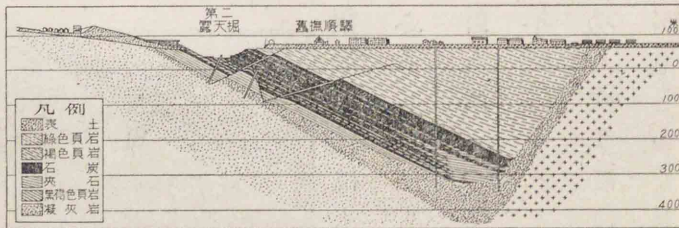
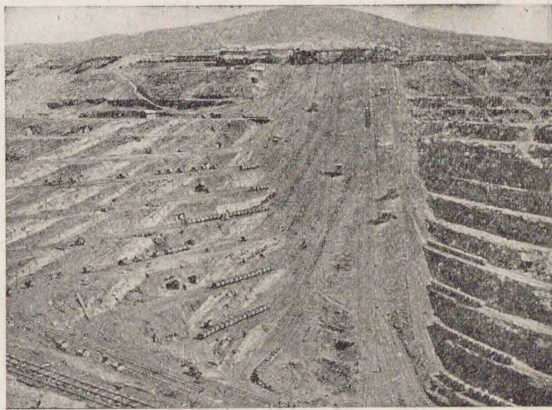


高粱酒醸造にも用ふる。水田も朝鮮人によつて近年試作されて成功し、次第に耕地が増しつゝあ

- 撫順の露天掘
- 撫順の炭層の斷面圖
- 奉天市街の四區
- 油母頁岩



る。灌漑よろしきを得れば、夏季の高温により相當の成績を挙げ得る。吉林附近は煙草、麻、奉天附近では甜菜の栽培が行はれる。鑛産の主なもの石炭で、撫順炭田は殊に鑛量豊富で、滿洲第一の富源である。滿鐵は大規模にこれを經營し、大連を通じて多量に輸出する。露天掘はその特色である。又撫順に於ては石炭と夾在する、他の岩石から石油も製造される。に産し、石炭の産地に比較的近く、壯大な製鐵所が經營される。



鐵鑛は鞍山

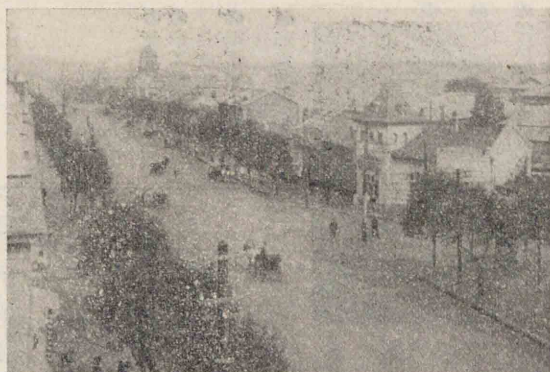
- 新京の大豆(中)
- 奉天郊外の清の北陵(下右)
- 哈爾濱の新市街(上)
- 奉天城内(下左)



南滿洲の經濟交通の中心は奉天であつたが、新首都新京が中心となりつゝある。奉天の南の遼陽は我が軍事上の一要地である。遼河の水運の鍵を握る開港市營口は汽船の外に支那型船の集るものが極めて多い。南北滿洲の分水界に近い新京は人文上も亦その境界に立ち、南滿洲鐵道と北滿鐵道との連絡點で、滿洲國の首府に選ばれた。

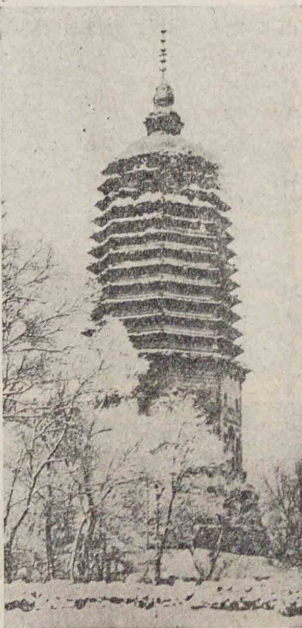


遼陽の白塔 (下)
新京附屬地大街 (上)



つて圍まれ、道路狭く純支那風の建築を以つて充されてゐるが、新市街は新京と等しく驛附近の鐵道附屬地を始め新式の街區が整然として發達しつゝある。

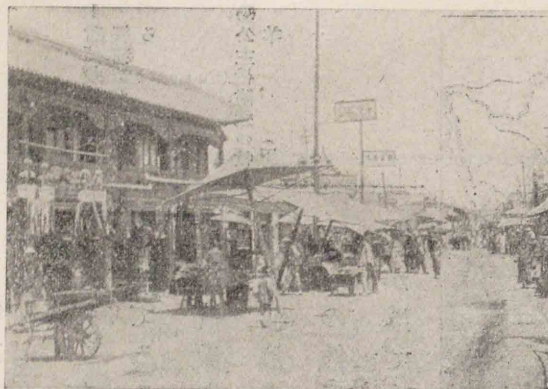
北滿洲平野は嫩



江・及松花江の流域で、南滿洲よりも降水量少く、小麥の主産地で、中心地ハ爾賓では製粉業が行はれる。ハ爾賓は露國北滿洲經營の中心地であつた爲に街區は露國式の新市街をなし、松花江に臨む河港をもち、鐵道は丁字形に交叉して交通の要衝に當る。黑龍江省の省城のある齊齊哈爾は嫩江流域の中心で、農産物が集散され、その奥地の中心として克山・北安・鎮が注目され、黑龍江畔には國境の要地として黑河がある。

西部高地

齊齊哈爾
鄭家屯の中心市街 (上)



興安嶺の山地・高原地域で、平原地方と趣を異にし降水量著しく少く牧畜が主で、もとは蒙古人のみの遊牧地であつたが、今は漢族の移住者によつて農牧共に開拓されつゝある。我が國は夙に此地

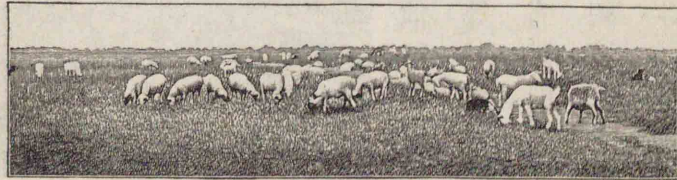


域の經營にも留意し、開拓鐵道の敷設にも助力し、滿鐵幹線の四平街から分岐して門戸鄭家屯に達した支線は、一は松花江上流の中心洮南に、他は西遼河流域の一中心通遼・白音太拉に通ずる。これ等は鐵道開通後急速に發達した。高原上の海拉爾は省城の所在地、滿洲里はシベリヤ鐵道への連絡驛で又國境の要地である。南部の熱河省の中心としては赤峯及熱河が

あり阿片羊毛を集散し、支那への門戸に錦州がある。

産業

新國家獨立と共に産業の開発も大いに注目されてゐる。氣候の關係上、北滿洲では小麥を、南滿洲では高粱を産し、大豆・粟・米は南北共に産し、特産の柞蠶絲は半島を主産地とする。牧畜は内蒙古の放牧が主で、その他は驢・牛・豚等を飼養する。沿岸には天日製鹽が盛で、木材は東部山地から多く出る。大豆と並ぶ重要な産物は石炭及鐵で、撫順・本溪湖等の炭田の内、撫順は最も多量に産する。工業では鐵と石炭との夾在が、製鐵勃興の因をなし、大豆・高粱・小麥の多額の産出が豆糟・豆油・高粱酒・麥粉等の製造業を盛ならしめた。勞銀の安



1 甜菜栽培の結果
製糖業が行はれる

●公主嶺附近の牧
羊

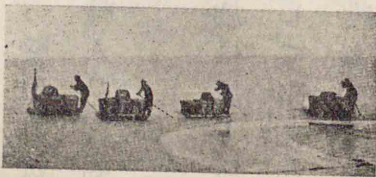


いことも亦之れを助けてゐる。

●凍結した遼河上
の橋による運搬

交通

鐵道は最初露國の經營に端を發し、日露戰役の結果、南滿洲の鐵道は我が領有に歸し、その後南滿洲鐵道會社はその改善と擴張とに努め、滿洲國獨立後は滿洲の鐵道はその經營を滿鐵に委任された。幹線及安奉線は共に歐亞連絡の大幹線の一部をさへなす。北朝鮮に連絡の京圖鐵道及内蒙古に至る四洮鐵道の如きは滿鐵の兩翼をなす交通系である。別に支那本部と連絡する奉山鐵道と、それより分岐して通遼と通ずる打通線とがある。北滿鐵道の東部線及西部線はシベリヤ鐵道の補助線で、滿鐵との連絡には哈爾濱から新京に至る南部線がある。この南部線に併行する洮昂鐵道もあり、北滿開發のためには齊克線・賓北線・北黑線の三線と北鮮への捷路拉賓線とがある。



水運は遼河・松花江共に流緩やかで水量多く、處々に河港がある。